

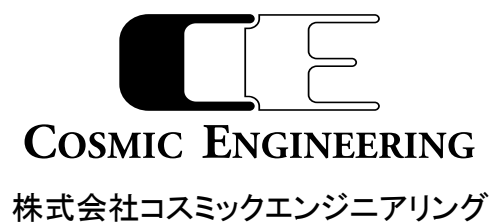
MUX5202-4D/-8D/-8A

C5000 シリーズ

オーディオ・マルチプレクサー・モジュール

取扱説明書

Ver 1.02



はじめにお読みください

ご使用上の注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示内容が無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。



注意

この表示内容が無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。



左の記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



左の記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



左の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。



警告

■ 万一異常が発生したらそのまま使用しない

煙が出ている、変なにおいがする、異常な音がする。
このような時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、
本製品を設置した業者またはメーカーに修理を依頼してください。



■ お客様による修理はしない

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。



■ 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



■ 内部に異物を入れない

通風口などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、
落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを
コンセントから抜いてください。



■ 本体フレーム等の天板等を外したり、改造をしない

内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。
機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



■ ご使用は正しい電源電圧で

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になります。



■ 雷が鳴り出したら電源プラグには触れない

火災・感電の原因になります。



■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。



■ 電源ケーブルを傷つけない

電源ケーブルを加工しない。無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
電源ケーブルの上に機器本体や重いものを載せない。
電源ケーブルを熱器具に近づけない。火災・感電の原因となります。



■ 機器の上に水や薬品等が入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



■ 機器の上に小さな金属物を置かない

万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを本体
から抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。



 注意**■ 電源プラグを抜くときは**

電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグをもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。

**■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない**

感電の原因となることがあります。

**■ 次のような場所には置かない**

火災・感電の原因となります。
湿気やほこりの多いところ、直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど
高温になるところ、油煙や湯気の当たるところ、水滴の発生しやすいところ。

**■ 通風孔をふさがない**

本体には内部の温度上昇を防ぐための通風孔が開けてありますので、次のような使い方はしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。
あお向け、横倒、逆さまにする。風通しの悪い狭い場所に押し込む。

**■ 重いものを載せない**

機器の上に重いものや本体からはみ出る大きなものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。

**■ 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する**

本体の電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。
指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災・やけどの原因となります。

**■ 長時間使用しないときは電源プラグを抜く**

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

**■ お手入れをする時は電源プラグを抜く**

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。



仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。
本機を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
海外仕様、DC入力仕様については弊社営業までお問い合わせ下さい。

目 次

表紙.....	1
はじめにお読みください.....	2
目次.....	5
1. 概要.....	9
2. 構成.....	9
3. 機能.....	9
4. ブロック図.....	11
5. 操作説明.....	12
5-1. フロント、リア入出力及び LED 表示.....	12
5-2. フロントモジュール設定.....	14
6. フレームへの取付方法.....	14
7. SNMP.....	15
8. コンフィグ設定ファイル・フォーマット.....	30
9. WebControl.....	36
9-1. モジュール画面.....	36
9-2. ステータス.....	37
9-2-1. SDI 入力 1.....	37
9-2-2. リファレンス.....	37
9-2-3. SW1.....	37
9-2-4. SW3.....	37
9-2-5. LTC アンロックエラー.....	37
9-2-6. 無音エラー.....	37
9-2-7. 現オーディオモード.....	37
9-2-8. 現プリセット.....	37
9-2-9. AES アンロックエラー.....	37
9-3. 各種設定.....	38
9-3-1. 基本設定.....	39
9-3-1-1. プリセット ロード.....	39
9-3-1-2. プリセット セーブ.....	39
9-3-1-3. 現設定をコンフィグファイルにセーブ.....	39
9-3-1-4. 初期設定に戻す.....	39
9-3-1-5. 入力 1 リレー切替.....	39
9-3-1-6. リファレンス選択.....	39
9-3-1-7. 水平位相.....	39
9-3-1-8. 垂直位相.....	39
9-3-1-9. FS モード.....	39

9-3-1-10. フリーズ動作	39
9-3-1-11. アンシラリー出力	39
9-3-1-12. システムフォーマット	39
9-3-1-13. マニュアルフリーズ	40
9-3-2. アラーム・トラップ設定	40
9-3-2-1. アラーム設定@SDI 入力 1 アンロックエラー	40
9-3-2-2. アラーム設定@リファレンスアンロックエラー	40
9-3-2-3. アラーム設定@LTC アンロックエラー	40
9-3-2-4. トラップ設定@SDI 入力 1 アンロックエラー	40
9-3-2-5. トラップ設定@リファレンスアンロックエラー	40
9-3-2-6. トラップ設定@LTC アンロックエラー	40
9-3-2-7. トラップ@オーディオモードチェンジ	40
9-3-3. GPIO 設定	40
9-3-3-1. GPI1～GPI5 機能	40
9-3-3-2. GPO1～GPO5 機能	41
9-3-4. タイムコード設定	41
9-3-4-1. ATC(LTC)出力	41
9-3-4-2. ATC(VITC)出力	42
9-3-4-3. TC 選択	42
9-3-4-4. ATC/LTC 内蔵 TC オフセット制御	42
9-3-4-5. ATC/LTC 内蔵 TC オフセット(時)/(分)/(秒)/(フレーム)	42
9-3-4-6. TC ロスト時動作	42
9-3-4-7. 内蔵 TC 初期値(時)/(分)/(秒)/(フレーム)	42
9-3-4-8. 内蔵 TC 初期値(BG1)～(BG フラグ)	42
9-3-4-9. 内蔵 TC フレーム初期値ロード設定	42
9-3-4-10. 内蔵 TC ドロップフレーム設定	42
9-3-4-11. 内蔵 TC 初期値ロード設定	42
9-3-4-12. 内蔵 TC 自走開始設定	42
9-3-4-13. 同 TC 検出時ロスト判定設定	43
9-3-4-14. ATC/LTC TC モード設定	43
9-3-5. 出力設定	43
9-3-5-1. 音声遅延(ms)	43
9-3-6. スーパー設定	43
9-3-6-1. SDI リモート録画	43
9-3-6-2. スーパー出力	43
9-3-6-3. スーパー静止画選択	43
9-3-6-4. スーパー位置(X)、(Y)	43
9-3-6-5. スーパーマスク 1～4 制御	44
9-3-6-6. スーパーマスク 1～4 左上(X)/左上(Y)/右下(X)/右下(Y)	44
9-3-7. 音声モード設定	44

9-3-7-1.	音声モード自動プリセット切替設定.....	44
9-3-7-2.	音声モード 1M/2M/3M/4M/1S/2S/1S+2M/5.1/5.1+S/その他音声モード プリセット値.....	44
9-3-7-3.	音声モードリプレイス設定.....	44
9-3-7-4.	1M/2M/3M/4M/1S/2S/1S+2M/5.1/5.1+S リプレイスマップ.....	44
9-3-8.	エンベデッドオーディオ設定.....	45
9-3-8-1.	エンベデッドオーディオ グループ 1~8 出力.....	45
9-3-8-2.	エンベデッド CH01~CH32 入力ゲイン(*0.1dB).....	45
9-3-8-3.	外部入力 CH01~CH16 入力ゲイン(*0.1dB).....	45
9-3-8-4.	エンベデッド CH01~CH32 出力ゲイン(*0.1dB).....	46
9-3-9.	テストトーン設定.....	46
9-3-9-1.	テストトーン 1 振幅(dBFS).....	46
9-3-9-2.	テストトーン 1 周波数.....	46
9-3-9-3.	テストトーン 2 振幅(dBFS).....	46
9-3-9-4.	テストトーン 2 周波数.....	46
9-3-10.	リマップ設定.....	46
9-3-10-1.	リマップ出力 CH01~CH32.....	46
9-3-11.	ダウンミックス設定.....	47
9-3-11-1.	ダウンミックス CH01~CH32 ソース選択.....	48
9-3-11-2.	ダウンミックス CH01~CH32 Lch 演算係数(*0.1dB).....	48
9-3-11-3.	ダウンミックス CH01~CH32 Rch 演算係数(*0.1dB).....	48
9-3-11-4.	ダウンミックス CH01~CH32 Lch 演算係数符号.....	48
9-3-11-5.	ダウンミックス CH01~CH32 Rch 演算係数符号.....	48
9-3-12.	音声ミックス設定.....	49
9-3-12-1.	音声ミックス 1 CH01 ソース選択~音声ミックス 1 CH04 ソース選択.....	49
9-3-12-2.	音声ミックス 1 CH01 係数(*0.1dB)~音声ミックス 1 CH04 係数(*0.1dB).....	49
9-3-13.	オーディオオーバー設定.....	50
9-3-13-1.	オーディオオーバーCH01~CH32 選択.....	50
9-3-13-2.	オーディオオーバー フェード時間(*0.1sec).....	50
9-3-13-3.	オーディオオーバー テイク.....	50
9-4.	無音設定/状態.....	51
9-4-1.	無音状態.....	51
9-4-1-1.	無音エラーCH01~無音エラーCH16.....	51
9-4-2.	無音検出設定.....	51
9-4-2-1.	無音検出レベル.....	51
9-4-2-2.	無音検出 秒.....	51
9-4-2-3.	無音検出 CH01~無音検出 CH16.....	51
9-4-3.	無音アラーム・トラップ設定.....	52
9-4-3-1.	アラーム@無音検出 CH1~アラーム@無音検出 CH16.....	52
9-4-3-2.	トラップ@無音検出 CH1~トラップ@無音検出 CH16.....	52
9-5.	AES 設定/状態.....	53

9-5-1. AES ステータス.....	53
9-5-1-1. AES1 エラー～AES8 エラー	53
9-5-2. AES アラーム・トラップ設定	53
9-5-2-1. アラーム@AES1 エラー～アラーム@AES8 エラー.....	53
9-5-2-2. トラップ@AES1 エラー～トラップ@AES8 エラー.....	53
9-6. 再起動設定	54
9-6-1. 再起動を許可.....	54
9-6-2. コントローラの再起動	54
9-7. ログ設定.....	54
9-7-1. ログ件数	54
9-7-2. ログ更新時刻	54
9-7-3. ログファイル初期化	54
9-7-4. ログ取得	54
9-8. 製品情報	55
9-8-1. 製品 ID	55
9-8-2. 製品概要.....	55
9-8-3. Version (Firmware), Version (Hardware)	55
9-8-4. 占有スロット数	55
9-8-5. 別名	55
9-8-6. シリアル番号.....	55
9-8-7. スーパーオプション	55
10. 各種タイミングについて.....	56
10-1. AVDL モード引き込み範囲と入出力遅延	56
10-2. フレームシンクロナイズ・モード及び AAM モード入出力遅延.....	57
10-3. バイパス・モード入出力遅延	58
10-4. AAM モードでの音声ミュート時間	58
11. コネクター ピンアサイン表	59
12. 定格および電気的特性	60
13. お問い合わせ	61

1. 概要

- MUX5202-4D は C5000 モジュールシステムに搭載可能な SDI 信号に、デジタル・オーディオ 4 系統 8ch をマルチプレクスするモジュールです。MUX5202-8D はデジタル・オーディオ 8 系統 16ch 、MUX5202-8A はアナログ・オーディオ 8ch をマルチプレクスします。
- C5000 シリーズ システムフレーム C5002 (2RU) , C5001 (1RU) に搭載可能です。
- 欧州 RoHS 指令に適合しております。

2. 構成

MUX5202-4D/-8D/-8A は本体と付属品で構成されています。

下記の表の通り揃っていることを確認してください。

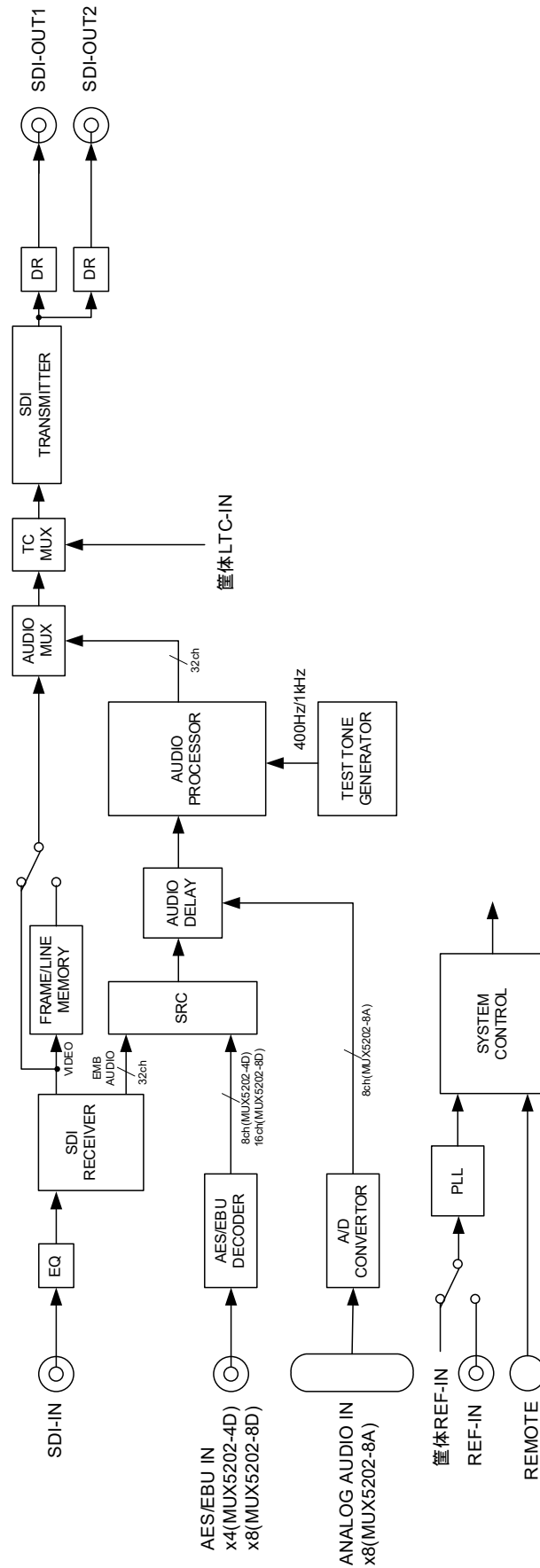
品 名	型 名	数 量	備 考
オーディオ・マルチプレクサー・モジュール	MUX5202-4D、 MUX5202-8D または MUX5202-8A	1	本体
DSUB-BNC 変換ケーブル	CBL5000-AES8	1	MUX5202-8D
取扱説明書		1	本書
検査合格証		1	

3. 機能

- ・3G(レベル A/B)/HD/SD-SDI に対応し、入力レートを LED で表示します。点灯色は、「5. 操作説明」を参照してください。
- ・リファレンス信号の状態を LED で表示します。
- ・フレームシンクロナイズ、AVDL 動作有効時は、スイッチング時の CRC エラー、ラインナンバーエラーを吸収するデグリッチ機能を装備しています。
- ・筐体 LTC-IN に入力されたタイムコードを、タイムコードパケット(LTC/VITC, SMPTE ST12-2)として重畳することができます。
- ・フレームシンクロナイズ・モードでは最大 1 フレームの最小遅延で出力します。
- ・AVDL モードでは 10 ラインの引き込み範囲を搭載しています。
- ・エマージェンシースルー（電源 OFF 時）に対応します。電源 OFF 時（フロントモジュール未挿入時含む）に SDI-IN が SDI-OUT1 にスルーされます。
- ・外部オーディオ入力（デジタル・オーディオ 4 系統 8ch/8 系統 16ch もしくは、アナログ・オーディオ 8ch）と SDI 入力にエンベッドされた音声、テストトーンの中から、32ch のマルチプレクス動作を行います。（SD/HD-SDI は 16ch まで、3G-SDI はレベル A/B 共に 32ch まで対応します。）
- ・リマッピング、ゲイン調整、ダウンミックス、任意チャンネルのミックス、オーディオオーバー機能を装備しています。
- ・ゲイン調整は、-50.0dB ～ +50.0dB まで、0.1dB 単位で設定可能です。
- ・任意チャンネルのミックスは、4ch までの音声ソースをミックスすることができ、ミックスした音声を 8 通り作成することができます。その 8 通りのミックスした音声を出力にマッピングすることができます。
- ・デジタル・オーディオ、アナログ・オーディオの基準レベルは設定コマンドで切り替えることができます。
- ・オーディオオーバー機能とは、各出力チャンネルに指定した音声ソースをフェードイン／フェードアウトでミックスする機能です。フェードイン／フェードアウト時間は 0.0 秒～5.0 秒まで 0.1 秒刻みで可変することができます。

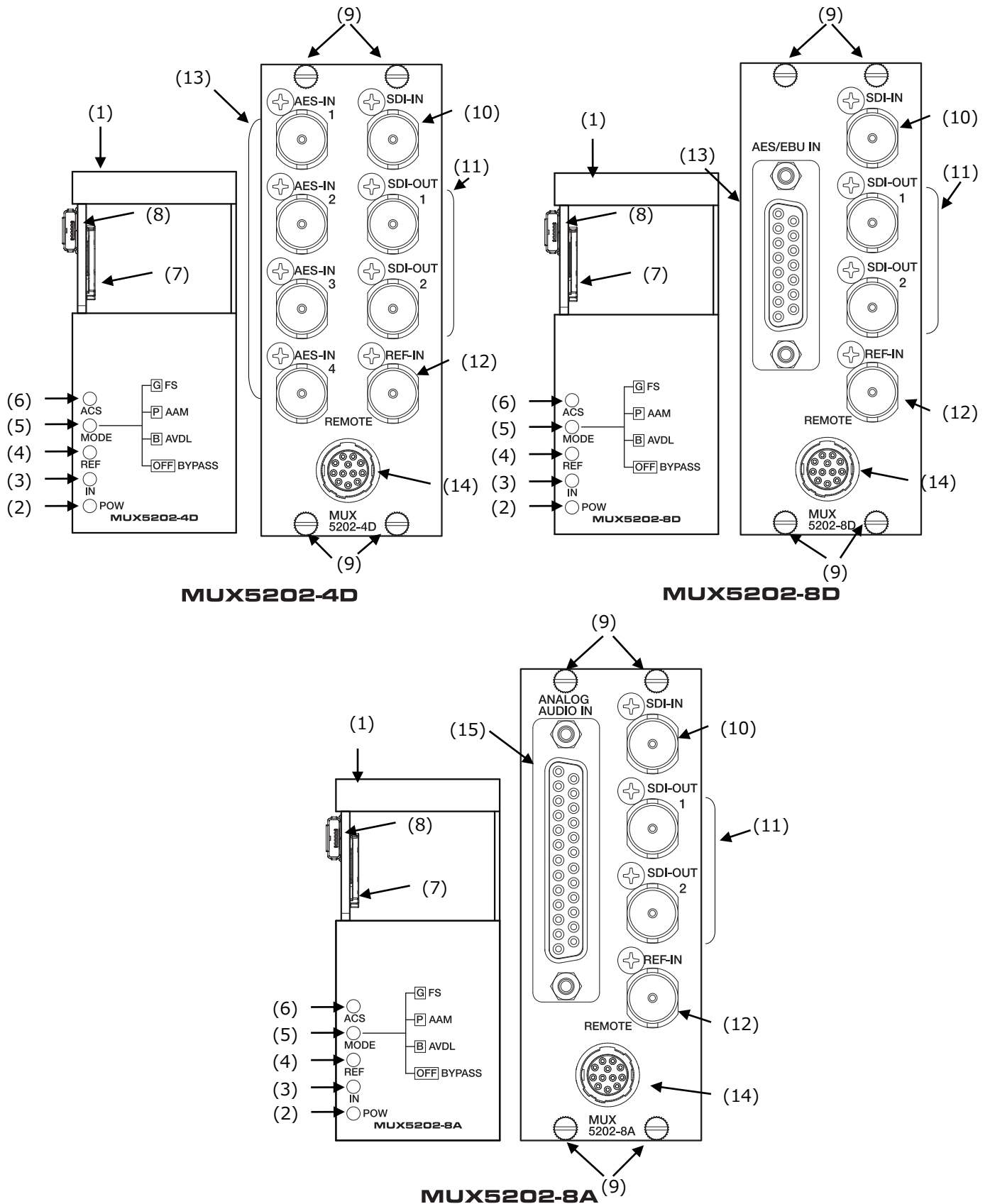
- ・システムフォーマットを設定することにより、PI 変換、フレームレート変換（フレーム間の補間はしません）を行うことができます。例として、システムフォーマットを 1080i59 に設定すると、1080p59A や 1080p50A で入力された映像は、PI 変換、フレームレート変換され常に 1080i59 フォーマットで出力されます。（オーディオ以外のアンシラリデータの通過はサポートしません）
- ・12 個のプリセットに各種設定を格納することができ、局間制御パケットのカレント音声モードによりプリセットの自動切り替えが可能です。
- ・接点入力によるプリセットの切替が可能です。
- ・リファレンス信号を入力することにより、非同期信号の入力が可能です。
- ・音声遅延を 0ms～2sec まで 1ms ステップで付加することが可能です。
- ・パラメーターの設定は SD カード内の設定ファイルを直接編集、又は SNMP, WEB より設定します。
- ・SNMP に対応しています。
- ・スーパーインポーズ用静止画を 4 枚登録でき、そのうちの 1 枚をスーパーインポーズ可能です。スーパーインポーズ時は AVDL モードのみ対応します。静止画は非圧縮 TARGA ファイルのみです。
- ・スーパーインポーズの ON/OFF は GPI 又は WEB で行います。
- ・スーパーインポーズのマスク領域を 4 か所登録でき、GPI 又は WEB で ON/OFF できます。
- ・スーパーインポーズ機能は、オプション機能です。

4. ブロック図



5. 操作説明

5-1. フロント、リア入出力及び LED 表示



(1)フロントモジュール引き出し取っ手 (MUX5202-4D/8D/8A 共通)

(2)電源ランプ 電源投入時 緑点灯 (MUX5202-4D/8D/8A 共通)

(3)IN LED (MUX5202-4D/8D/8A 共通)

SDI-IN 信号のレートで LED 点灯色を表示します。

3G-SDI	----	緑 点灯
HD-SDI	----	青 点灯
SD-SDI/DVB-ASI	----	紫 点灯
無信号	----	消灯 (非対応フォーマット含む)

(4)REF LED(MUX5202-4D/8D/8A 共通)

リファレンス信号の状態を LED で表示します。

リファレンス正常	----	緑 点灯
リファレンス異常	----	消灯

(5)MODE LED(MUX5202-4D/8D/8A 共通)

シンクロナイズ動作には 3 つのモードがあり、どのモードに設定されているか LED で表示します。

フレームシンクロナイズ・モード(FS)	-----	緑 点灯
自動音声ミュート・モード(AAM)	-----	紫 点灯
AVDL モード	-----	青 点灯
バイパス・モード	-----	消灯

(6)ACS LED(MUX5202-4D/8D/8A 共通)

SD カードのアクセス LED です。各種設定は SD カード内の設定ファイルに記述し、電源投入時、及び SD カード挿入時に SD カードからの設定ファイルの読み出しを行います。SD カードへのアクセス中は赤点灯し、読み出し、設定完了後、設定コマンドにエラーがなければ 1 秒間緑点灯、エラーがあった場合は、1 秒間紫点灯します。

(7)SD カードスロット(MUX5202-4D/8D/8A 共通)

設定ファイルを格納する SD カードスロットです。(SD カードはマイクロ SD カードです)

(8)マイクロ A/B USB コネクター (MUX5202-4D/8D/8A 共通)

内蔵プログラムアップデート用の USB コネクターです。(本バージョンでは未対応)

(9)リアモジュール固定ネジ 4 か所 (MUX5202-4D/8D/8A 共通)

(10)SDI 入力 (MUX5202-4D/8D/8A 共通)

(11)SDI MUX 出力 1～2(MUX5202-4D/8D/8A 共通)

オーディオ・マルチプレクスされた SDI 出力が 2 分配出力されます。電源オフ時は、SDI 出力 1 に SDI 入力 1 がスルー出力されます。

(12)リファレンス入力 REF-IN (MUX5202-4D/8D/8A 共通)

モジュール専用のリファレンス入力が装備されており、筐体に入力されたリファレンス入力に同期させるか、モジュールに入力されたリファレンスに同期させるか選択することができます。

(13)AES/EBU 入力(MUX5202-4D/8D 共通)

デジタル・オーディオ入力です。MUX5202-4D では 4 系統 8 チャンネル、MUX5202-8D では 8 系統 16 チャンネル入力できます。

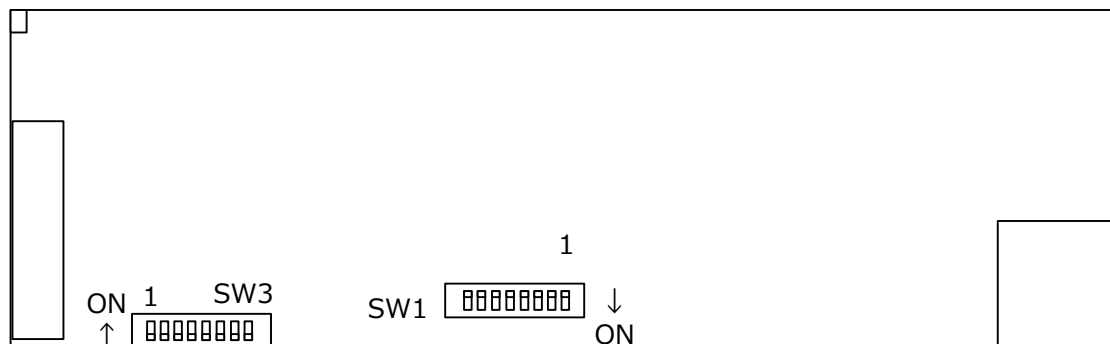
(14)リモート GPIO コネクタ REMOTE(MUX5202-4D/8D/8A 共通)

汎用の GPI 5 入力と汎用の GPO 5 出力です。プリセットの切替、フリーズ動作、スルー動作、音声ミュート、TC 設定等を行うことができます。

(15)アナログ・オーディオ入力コネクタ(MUX5202-8A)

アナログ・バランス・オーディオ入力コネクタです。

5 - 2. フロントモジュール設定



SW1

ビット	内容
1-8	Reserved (出荷時設定から変更しないでください。)

SW3

ビット	内容
1	アナログ音声基準レベル OFF=4dBm, ON=0dBm
2	デジタル音声基準レベル OFF=-20dBFS, ON=-18dBFS
3-8	Reserved (出荷時設定から変更しないでください。)

6. フレームへの取付方法

6-1 “2 スロット”以上の空きを確認して実装します。

6-2 リアモジュールをスロットに挿入してリアモジュール固定ネジを 4ヶ所ネジ止めします。

6-3 リアモジュールのスロット番号を確認して、若い番号のほうにフロントモジュールを挿入します（スロット 9, 10 の場合、スロット 9 に挿入）。

7. SNMP

MUX5202-4D/MUX5202-8D/MUX5202-8A は SNMP による監視が可能です。

MUX5202-4D は、[1.3.6. 1.4.1.47892.2.1.69.]、MUX5202-8D は[1.3.6. 1.4.1.47892.2.1.70.]、MUX5202-8A は [1.3.6. 1.4.1.47892.2.1.71.]の後に、以下のオブジェクト識別子を加えて情報を取得します。index はスロット番号で、C5002 では 1～20、C5001 では 1～6 となります。Get/Set 項目の斜体太文字が初期値です。Trap 項目の○は、Get 項目の値が Trap に付加されるオブジェクトであることを示しています。

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
ProductId 10.1.10.index	INTEGER	RO	4	プロダクト ID 情報	<i>MUX5202-4D=69</i> <i>MUX5202-8D=70</i> <i>MUX5202-8A=71</i>	
ProductDescr 10.1.11.index	OCTET STRING	RO	128	プロダクト説明	<i>MUX5202-4D=" MUX5202-4D : 2 slot Digital Audio (4 AES/EBU) Multiplexer Module"</i> <i>MUX5202-8D=" MUX5202-8D : 2 slot Digital Audio (8 AES/EBU) Multiplexer Module"</i> <i>MUX5202-8A=" MUX5202-8A : 2 slot Analog Audio (8 Analog) Multiplexer Module"</i>	
FwVer 10.1.12.index	OCTET STRING	RO	8	ファームウェアバージョン	—	
HwVer 10.1.13.index	OCTET STRING	RO	8	ハードウェアバージョン	—	
OccupiedSlot 10.1.14.index	INTEGER	RO	4	占有スロット数	2	
AliasName 10.1.15.index	OCTET STRING	R/W	128	エリアス名	—	
SerialNo 10.1.16.index	OCTET STRING	RO	16	シリアル・ナンバー	—	
SuperOption 10.1.18.index	INTEGER	RO	4	スーパーインポーズオブショ ン	disable=1, enable=2	
AmodeReplaceCtl 20.1.10.index	INTEGER	R/W	4	音声モードによる自動リプレ ース制御	off=1, on=2	
AmodeReplaceMap1M 20.1.11.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 1M 時のリプレー ス値	m1M=1 , m2M=2, m3M=3, m4M=4, m1S=9, m2S=10, m51=18, m1S2M=20, m51S=21	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
AmodeReplaceMap2M 20.1.12.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 2M 時のリブレース値	<i>m1M=1, m2M=2</i> , m3M=3, m4M=4, m1S=9, m2S=10, m51=18, m1S2M=20, m51S=21	
AmodeReplaceMap3M 20.1.13.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 3M 時のリブレース値	<i>m1M=1, m2M=2, m3M=3</i> , m4M=4, m1S=9, m2S=10, m51=18, m1S2M=20, m51S=21	
AmodeReplaceMap4M 20.1.14.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 4M 時のリブレース値	<i>m1M=1, m2M=2, m3M=3, m4M=4</i> , m1S=9, m2S=10, m51=18, m1S2M=20, m51S=21	
AmodeReplaceMap1S 20.1.15.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 1S 時のリブレース値	<i>m1M=1, m2M=2, m3M=3, m4M=4,</i> <i>m1S=9</i> , m2S=10, m51=18, m1S2M=20, m51S=21	
AmodeReplaceMap2S 20.1.16.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 2S のリブレース値	<i>m1M=1, m2M=2, m3M=3, m4M=4,</i> m1S=9, <i>m2S=10</i> , m51=18, m1S2M=20, m51S=21	
AmodeReplaceMap1S2M 20.1.17.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 1S+2M リブレース値	<i>m1M=1, m2M=2, m3M=3, m4M=4,</i> m1S=9, m2S=10, m51=18, <i>m1S2M=20</i> , m51S=21	
AmodeReplaceMap51 20.1.18.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 5.1 リブレース値	<i>m1M=1, m2M=2, m3M=3, m4M=4,</i> m1S=9, m2S=10, <i>m51=18</i> , m1S2M=20, m51S=21	
AmodeReplaceMap51S 20.1.19.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 5.1+1S リブレース値	<i>m1M=1, m2M=2, m3M=3, m4M=4,</i> m1S=9, m2S=10, m51=18, m1S2M=20, <i>m51S=21</i>	
In1RelayCtl 20.1.100.index	INTEGER	R/W	4	IN1 リレー設定	off=1, on=2	
RefSel 20.1.102.index	INTEGER	R/W	4	リファレンス選択	module=1, frame =2 , freeRun=3, in1=4	
PhaseOffsetH 20.1.103.index	INTEGER	R/W	4	水平方向出力位相	-1920~ 0 ~+1920 (pixel)	
PhaseOffsetV 20.1.104.index	INTEGER	R/W	4	垂直方向出力位相	-600~ 0 ~+600 (line)	
FsMode 20.1.110.index	INTEGER	R/W	4	FS モード	fs=1 , AVDL=2, AAM=3, bypass=4	
FreezeCtl 20.1.111.index	INTEGER	R/W	4	フリーズ時の動作制御(OFFは黒画面出力)	off=1, frame=2 , field=3	
AncOut 20.1.112.index	INTEGER	R/W	4	アンシラリィ制御	off=1, on=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
SysFormat 20.1.113.index	INTEGER	R/W	4	システムフォーマット	auto=1 , f525I59=2, f625I50=3, f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6, f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, f720P24=10, f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13, f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF24=20, f1080PSF23=21, f1080P60A=22, f1080P59A=23, f1080P50A=24, f1080P60B=25, f1080P59B=26, f1080P50B=27	
ManualFreeze 20.1.114.index	INTEGER	R/W	4	SNMP 又はリモコンによる出 カフリーズ制御	off=1 , on=2	
OutAtcLtcEn 20.1.121.index	INTEGER	R/W	4	出力 ATC(LTC)の有効／無効	off=1 , on=2	
OutAtcVitcEn 20.1.122.index	INTEGER	R/W	4	出力 ATC(VITC)の有効／無 効	off=1 , on=2	
TcSel 20.1.123.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC の動作を設定	int=1 , in1Atc=2, ltc=3	
TcOffsetEn 20.1.124.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC のオフセット制御	off=1 , on=2	
TcOffsetHH 20.1.125.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC のオフセット値(時)	0 ~23	
TcOffsetMM 20.1.126.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC のオフセット値(分)	0 ~59	
TcOffsetSS 20.1.127.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC のオフセット値(秒)	0 ~59	
TcOffsetFR 20.1.128.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC のオフセット値(フレ ーム)	0 ~2~29	
TcLostAction 20.1.129.index	INTEGER	R/W	4	ATC/LTC 信号ロスト時の動 作	autoRun=1 , stop=2, noPacket=3, ltc=4	
TcInitHH 20.1.130.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(時)	0 ~23	
TcInitMM 20.1.131.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(分)	0 ~59	
TcInitSS 20.1.132.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(秒)	0 ~59	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
TcInitFR 20.1.133.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(フレーム)	0 ~29	
TcInitBG1 20.1.134.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG1)	0 ~15	
TcInitBG2 20.1.135.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG2)	0 ~15	
TcInitBG3 20.1.136.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG3)	0 ~15	
TcInitBG4 20.1.137.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG4)	0 ~15	
TcInitBG5 20.1.138.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG5)	0 ~15	
TcInitBG6 20.1.139.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG6)	0 ~15	
TcInitBG7 20.1.140.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG7)	0 ~15	
TcInitBG8 20.1.141.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG8)	0 ~15	
TcInitBGF 20.1.142.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値(BG flag)	0 ~7	
TcFrLoadEn 20.1.143.index	INTEGER	R/W	4	内蔵 TC への初期値フレーム 値ロード設定	off=1 , on=2	
TcDropFrEn 20.1.144.index	INTEGER	R/W	4	ドロップフレームの有効/無 効(自走時のみ有効)	off=1, on=2	
TcInitLoad 20.1.145.index	INTEGER	R/W	4	TC 自走時、初期値のロード設 定	off=1 , on=2	
TcRunEn 20.1.146.index	INTEGER	R/W	4	TC 自走開始	off=1 , on=2	
TcSameLost :1 20.1.147.index	INTEGER	R/W	4	同じ TC 検出時ロストと判定 するかしないか	off=1, on=2	
TcDfNdfMode :1 20.1.148.index	INTEGER	R/W	4	TC モード設定(TC_SEL= IN1_ATC/LTC のみ有効)	df=1, ndf=2, in=3	
EmbOutG1En 20.1.200.index : EmbOutG8En 20.1.207.index	INTEGER	R/W	4	出力エンベデッドオーディオ グループ制御	off=1, on=2 (初期値 G1~G4=on, G5~ G8=off)	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
AmodePchgAuto 20.1.220.index	INTEGER	R/W	4	音声モードによる自動プリセット切替制御	off=1 , on=2	
Preset1M 20.1.221.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 1M 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p01)	
Preset2M 20.1.222.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 2M 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p02)	
Preset3M 20.1.223.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 3M 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p03)	
Preset4M 20.1.224.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 4M 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p04)	
Preset1S 20.1.225.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 1S 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p05)	
Preset2S 20.1.226.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 2S 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p06)	
Preset1S2M 20.1.227.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 1S+2M 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p07)	
Preset51 20.1.228.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 5.1 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p08)	
Preset51S 20.1.229.index	INTEGER	R/W	4	音声モード 5.1+S 時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p09)	
PresetOther 20.1.230.index	INTEGER	R/W	4	その他の音声モード時のプリセット	p01=1~p12=12 (初期値 p10)	
Gpi1Func 20.1.240.index : Gpi5Func 20.1.244.index	INTEGER	R/W	4	GPI 機能選択	p01=1~p12=12, freeze=13, through=14, muteOn=15, tcSet=16, aoverTake=17, rmtRecTrig=18, pic1super=20, pic2super=21, pic3super=22, pic4super=23, mask1en=24, mask2en=25, mask3en=26, mask4en=27, non=32	
Gp01Func 20.1.250.index : Gp05Func 20.1.254.index	INTEGER	R/W	4	GPO 機能選択	p01=1~p12=12, freeze=13, through=14, muteOn=15, tcSet=16, aoverTake=17, rmtRecTrig=18, pic1super=20, pic2super=21, pic3super=22, pic4super=23, sdiErr=24, refer=25, ltcErr=26, lineErr=27, non=32	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
RmtRecCtl 20.1.260.index	INTEGER	R/W	4	SDI リモート録画制御	off=1 ,on=2	
SuperEn 20.1.264.index	INTEGER	R/W	4	スーパー出力	off=1 ,on=2	
SuperSel 20.1.265.index	INTEGER	R/W	4	スーパー静止画選択	pic1=1 ,pic2=2, pic3=3, pic4=4	
SuperPosX 20.1.266.index	INTEGER	R/W	4	スーパー位置(X)	0 ~1919	
SuperPosY 20.1.267.index	INTEGER	R/W	4	スーパー位置(Y)	0 ~1079	
Mask1En 20.1.274.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 1	off=1 ,on=2	
Mask2En 20.1.275.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 2	off=1 ,on=2	
Mask3En 20.1.276.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 3	off=1 ,on=2	
Mask4En 20.1.277.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 4	off=1 ,on=2	
PresetLoad 20.1.280.index	INTEGER	R/W	4	プリセットロード	p01=1~p12=12, non=13	
PresetSave 20.1.281.index	INTEGER	R/W	4	プリセットセーブ	p01=1~p12=12, non=13	
Mask1ULX 20.1.284.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 1 左上(X)	0 ~1919	
Mask1ULY 20.1.285.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 1 左上(Y)	0 ~1079	
Mask1DRX 20.1.286.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 1 右下(X)	0 ~1919	
Mask1DRY 20.1.287.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 1 右下(Y)	0 ~1079	
Mask2ULX 20.1.288.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 2 左上(X)	0 ~1919	
Mask2ULY 20.1.289.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 2 左上(Y)	0 ~1079	
Mask2DRX 20.1.290.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 2 右下(X)	0 ~1919	
Mask2DRY 20.1.291.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 2 右下(Y)	0 ~1079	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Mask3ULX 20.1.292.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 3 左上(X)	0 ~1919	
Mask3ULY 20.1.293.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 3 左上(Y)	0 ~1079	
Mask3DRX 20.1.294.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 3 右下(X)	0 ~1919	
Mask3DRY 20.1.295.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 3 右下(Y)	0 ~1079	
Mask4ULX 20.1.296.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 4 左上(X)	0 ~1919	
Mask4ULY 20.1.297.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 4 左上(Y)	0 ~1079	
Mask4DRX 20.1.298.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 4 右下(X)	0 ~1919	
Mask4DRY 20.1.299.index	INTEGER	R/W	4	スーパーマスク 4 右下(Y)	0 ~1079	
CurrentEmb01InGain 20.1.300.index : CurrentEmb32InGain 20.1.331.index	INTEGER	R/W	4	エンベ入力 CH のゲイン調整 (x10dB を設定)	-500~ 0 ~500	
CurrentExt01InGain 20.1.332.index : CurrentExt16InGain 20.1.347.index	INTEGER	R/W	4	外部入力(AES/ANA)CH のゲ イン調整 (x10dB を設定)	-500~ 0 ~500	
CurrentEmb01OutGain 20.1.350.index : CurrentEmb32OutGain 20.1.381.index	INTEGER	R/W	4	エンベ出力 CH のゲイン調整 (x10dB を設定)	-500~ 0 ~500	
CurrentTT1Amp 20.1.400.index	INTEGER	R/W	4	テストトーン 1 振幅(dB)	-63~- 20 ~0	
CurrentTT1Freq 20.1.401.index	INTEGER	R/W	4	テストトーン 1 周波数	f400Hz=1, f800Hz=2, f1kHz=3 , f2kHz=4	
CurrentTT2Amp 20.1.402.index	INTEGER	R/W	4	テストトーン 2 振幅(dB)	-63~- 20 ~0	
CurrentTT2Freq 20.1.403.index	INTEGER	R/W	4	テストトーン 2 周波数	f400Hz=1, f800Hz=2 , f1kHz=3, f2kHz=4	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
CurrentRemapCh01 20.1.410.index : CurrentRemapCh32 20.1.441.index	INTEGER	R/W	4	リマップ出力 CH 選択 (外部出力)	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, dmxL=51, dmxR=52, mix1=53~mix8=60, non=63 (初期値 Ch01~16=ext01~ ext16、Ch17~32=emb17~ emb32)	
CurrentAudioOverCh01 20.1.450.index : CurrentAudioOverCh32 20.1.481.index	INTEGER	R/W	4	オーディオオーバーCH 選択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, dmxL=51, dmxR=52, mix1=53~ mix8=60, mute=63	
CurrentAudioOverFadeTime 20.1.490.index	INTEGER	R/W	4	オーディオオーバーフェード時間(*10 秒を設定)	0 ~50	
CurrentAudioOverTake 20.1.491.index	INTEGER	R/W	4	オーディオオーバーテイク	off=1 , on=2	
CurrentDmxSSelCh01 20.1.500.index : CurrentDmxSSelCh32 20.1.531.index	INTEGER	R/W	4	ダウンミックス演算 CH ソース選択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, non=63 (初期値 Ch01~32=emb01~ emb32)	
CurrentDmxLCoefCh01 20.1.532.index : CurrentDmxLCoefCh32 20.1.563.index	INTEGER	R/W	4	ダウンミックス Lch 演算 CH 係数(x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	
CurrentDmxRCoefCh01 20.1.564.index : CurrentDmxRCoefCh32 20.1.595.index	INTEGER	R/W	4	ダウンミックス Rch 演算 CH 係数(x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
CurrentDmxLSignCh01 20.1.600.index : CurrentDmxLSignCh32 20.1.631.index	INTEGER	R/W	4	ダウンミックス Lch 演算 CH 係数符号	-1, 1	
CurrentDmxRSignCh01 20.1.632.index : CurrentDmxRSignCh32 20.1.663.index	INTEGER	R/W	4	ダウンミックス Rch 演算 CH 係数符号	-1, 1	
CurrentMix1SSelCh01 20.1.700.index : CurrentMix1SSelCh04 20.1.703.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 1 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, mute=63	
CurrentMix1CoefCh01 20.1.704.index : CurrentMix1CoefCh04 20.1.707.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 1 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	
CurrentMix2SSelCh01 20.1.710.index : CurrentMix2SSelCh04 20.1.713.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 2 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, mute=63	
CurrentMix2CoefCh01 20.1.714.index : CurrentMix2CoefCh04 20.1.717.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 2 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	
CurrentMix3SSelCh01 20.1.720.index : CurrentMix3SSelCh04 20.1.723.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 3 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, mute=63	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
CurrentMix3CoefCh01 20.1.724.index : CurrentMix3CoefCh04 20.1.727.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 3 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	
CurrentMix4SSelCh01 20.1.730.index : CurrentMix4SSelCh04 20.1.733.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 4 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, mute=63	
CurrentMix4CoefCh01 20.1.734.index : CurrentMix4CoefCh04 20.1.737.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 4 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	
CurrentMix5SSelCh01 20.1.740.index : CurrentMix5SSelCh04 20.1.743.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 5 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, mute=63	
CurrentMix5CoefCh01 20.1.744.index : CurrentMix5CoefCh04 20.1.747.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 5 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	
CurrentMix6SSelCh01 20.1.750.index : CurrentMix6SSelCh04 20.1.753.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 6 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, mute=63	
CurrentMix6CoefCh01 20.1.754.index : CurrentMix6CoefCh04 20.1.757.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス 6 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, Zero=-127	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
CurrentMix7SSelCh01 20.1.760.index : CurrentMix7SSelCh04 20.1.763.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス7 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, <i>mute=63</i>	
CurrentMix7CoefCh01 20.1.764.index : CurrentMix7CoefCh04 20.1.767.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス7 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, <i>Zero=-127</i>	
CurrentMix8SSelCh01 20.1.770.index : CurrentMix8SSelCh04 20.1.773.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス8 CH ソース選 択	emb01=1~emb32=32, ext01=33~ext16=48, tt1=49, tt2=50, <i>mute=63</i>	
CurrentMix8CoefCh01 20.1.774.index : CurrentMix8CoefCh04 20.1.777.index	INTEGER	R/W	4	音声ミックス8 CH 係数 (x10dB を設定)	-126~0, <i>Zero=-127</i>	
CurrentAudioDelay 20.1.780.index	INTEGER	R/W	4	音声遅延(ms)	0~ <i>32</i> ~2000	
AlarmEnIntComm 20.1.800.index	INTEGER	R/W	4	内部バス通信エラーアラーム イネーブル	<i>disable=1</i> , enable=2	
AlarmEnSDIIn1Unlock 20.1.802.index	INTEGER	R/W	4	SDI IN1 アンロックアラーム イネーブル	<i>disable=1</i> , enable=2	
AlarmEnRefUnlock 20.1.804.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックアラームイネ ーブル	<i>disable=1</i> , enable=2	
AlarmEnLtcUnlock 20.1.805.index	INTEGER	R/W	4	LTC アンロックアラームイネ ーブル	<i>disable=1</i> , enable=2	
TrapEnSDIIn1Unlock 20.1.851.index	INTEGER	R/W	4	SDI IN1 アンロックトラッ プイネーブル	<i>disable=1</i> , enable=2	
TrapEnRefUnlock 20.1.853.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックトラップイネ ーブル	<i>disable=1</i> , enable=2	
TrapEnLtcUnlock 20.1.854.index	INTEGER	R/W	4	LTC アンロックトラップイネ ーブル	<i>disable=1</i> , enable=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
TrapEnAudioModeChange 20.1.855.index	INTEGER	R/W	4	オーディオモードチェンジト ラップイネーブル	disable=1 , enable=2	
SetDefault 20.1.900.index	INTEGER	R/W	4	デフォルト設定に戻す	no=1 , yes=2	
ConfigFileWrite 20.1.901.index	INTEGER	R/W	4	現在の設定をコンフィグ設定 ファイルに書き込む	no=1 , yesP01=2~yesP12=13	
SilenceLevel 21.1.10.index	INTEGER	R/W	4	無音検出レベル (dBFS)	-70, -75, -80	
SilenceDuration 21.1.11.index	INTEGER	R/W	4	無音検出時間 (秒)	1 , 3, 5, 10, 20, 30	
SilenceDetectCh01 21.1.20.index : SilenceDetectCh16 21.1.35.index	INTEGER	R/W	4	外部音声入力 Ch01~Ch16 無 音検出	Off=1 , on=2	
SilenceAlarmEnCh01 21.1.40.index : SilenceAlarmEnCh16 21.1.55.Index	INTEGER	R/W	4	外部音声入力 Ch01~Ch16 無 音検出アラーム	Off=1 , on=2	
SilenceTrapEnCh01 21.1.60.index : SilenceTrapEnCh16 21.1.75.Index	INTEGER	R/W	4	外部音声入力 Ch01~Ch16 無 音検出トラップ	Off=1 , on=2	
SilenceStatusCh01 21.1.120.index : SilenceStatusCh16 21.1.135.Index	INTEGER	RO	4	外部音声入力 Ch01~Ch16 無 音検出ステータス	エラーなし=1, エラー=2, 検 出オフ=3, 対象外=4	
Aes1AlarmEn 22.1.40.index : Aes8AlarmEn 22.1.47.index	INTEGER	R/W	4	AES1~AES8 エラーアラーム	Off=1 , on=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Aes1TrapEn 22.1.60.index : Aes8TrapEn 22.1.67.index	INTEGER	R/W	4	AES1～AES8 エラートラップ	Off=1 , on=2	
Aes1Status 22.1.120.index : Aes8Status 22.1.127.index	INTEGER	RO	4	AES1～AES8 エラーステータス	エラーなし=1, エラー=2, 検出オフ=3, 対象外=4	
AllowReboot 28.1.910.index	INTEGER	R/W	4	再起動を許可	no=1 , yes=2	
Reboot 28.1.911.index	INTEGER	R/W	4	再起動を実行	no=1 , yes=2	
LogCount 29.1.10.index	INTEGER	RO	4	ログ件数	0～10000	
LogUpdateTime 29.1.11.index	OCTET STRING	RO	32	最新ログ更新時間	YYYY-MM-DD HH:MM:SS	
LogReset 29.1.900.index	INTEGER	RO	4	ログのクリア	no=1 , yes=2	
In1 30.1.100.index	INTEGER	RO	4	SDI In1 のステータス	unlock=1, f525I59=2, f625I50=3, f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6, f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, f720P24=10, f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13, f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF24=20, f1080PSF23=21, f1080P60A=22, f1080P59A=23, f1080P50A=24, f1080P60B=25, f1080P59B=26, f1080P50B=27	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Ref 30.1.102.index	INTEGER	RO	4	REF のステータス	unlock=1, f525I59=2, f625I50=3, f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6, f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, f720P24=10, f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13, f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF24=20, f1080PSF23=21	
Dipsw1 30.1.103.index	INTEGER	RO	4	Dipsw1 の設定 ON=1、OFF=0	0~255	
Dipsw3 30.1.104.index	INTEGER	RO	4	Dipsw3 の設定 ON=1、OFF=0	0~255	
InternalStatus 30.1.200.index	INTEGER	RO	4	内部ステータス	0~200	
AlarmIntCommErr 30.1.201.index	INTEGER	RO	4	内部バス通信エラーアラーム ステータス	noErr=1, err=2	
AlarmSdiIn1Unlock 30.1.202.index	INTEGER	RO	4	SDI In1 アンロックアラーム ステータス	lock=1, unlock=2	○
AlarmRefUnlock 30.1.204.index	INTEGER	RO	4	Ref アンロックアラームステ ータス	lock=1, unlock=2	○
AlarmLtcUnlock 30.1.205.index	INTEGER	RO	4	LTC アンロックアラームステ ータス	lock=1, unlock=2	○
ErrInfo 30.1.206.index	INTEGER	RO	4	内部エラー情報ステータス	0x00000000~0xffffffff	
SilenceStatus 30.1.207.index	INTEGER	RO	4	無音エラー	noErr=1, err=2	○
AmodeCurMode 30.1.210.index	INTEGER	RO	4	現在の音声モード	m1M=1, m2M=2, m3M=3, m4M=4, m1S=9, m2S=10, m51=18, m1S2M=20, m51S=21, notSupport=31	○
AmodeCurPreset 30.1.211.index	INTEGER	RO	4	現在選択されているプリセッ ト	p01=1, p02=2, p03=3, p04=4, p05=5, p06=6, p07=7, p08=8, p09=9, p10=10, p11=11, p12=12	
AesUnlock 30.1.300.Index	INTEGER	RO	4	AES アンロックエラー	noErr=1, err=2	

トラップオブジェクト識別子は、MUX5202-4D は、[1.3.6. 1.4.1.47892.1.1.69.0.]、MUX5202-8D は[1.3.6. 1.4.1.47892.1.1.70.0.]、MUX5202-8A は[1.3.6. 1.4.1.47892.1.1.71.0.]の後に、以下のオブジェクト識別子でトラップが発行されます。各トラップは、index(Slot 情報)を持つ SNMP 設定情報が添付されます。

Trap 番号	内容
TrapSDIInLock 1	SDI がロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmSDIIn1Unlock (30.1.202.index)
TrapRefLock 2	リファレンスがロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmRefUnlock (30.1.204.index)
TrapLtcLock 4	LTC がロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmLtcUnlock (30.1.205.index)
TrapSilenceStatusNormal 5	無音エラーなしを検出したことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: SilenceStatus (30.1.207.index)
TrapAesStatusLock 6	AES がロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AesUnlock (30.1.300.index)
TrapAudioModeChange 7	音声モードが切り替わったことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AmodeCurMode(30.1.210.index)
TrapSDIInUnlock 101	SDI がアンロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmSDIIn1Unlock (30.1.202.index)
TrapRefUnlock 102	リファレンスがアンロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmRefUnlock (30.1.204.index)
TrapLtcUnlock 104	LTC がアンロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmLtcUnlock (30.1.205.index)
TrapSilenceStatusError 105	無音エラーを検出したことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: SilenceStatus (30.1.207.index)
TrapAesStatusUnlock 106	AES がアンロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AesUnlock (30.1.300.index)

8. コンフィグ設定ファイル・フォーマット

SD カードに“MUX5000_comm.cfg”のファイル名で格納されているファイルがプリセット共通コンフィグ設定ファイルです。

“MUX5000_P01.cfg”～“MUX5000_P12.cfg”のファイル名で格納されているファイルがプリセット毎のコンフィグ設定ファイルです。

1 行 1 パラメーターとなっており、設定コマンド、パラメーターの順に記載します。//以降はコメントとして扱われます。なお、SD カードをフロントモジュールに差し込み、CPU がアクセスすると SD カードアクセス LED がアクセス中、赤点灯します。読み込みエラーがなかった場合は、MODE LED が 1 秒間緑点灯し、読み込みエラーがあった場合は、1 秒間紫点灯します。

記述例)

IN1_RL ON // IN1 Relay ON/OFF ON:通常、OFF:スルー

以下に、“MUX5000_comm.cfg”の設定コマンド一覧を示します。下記以外のコマンドは無効となり、動作には影響を与えません。

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
IN1_RL	IN1 リレー設定	ON:通常、OFF:スルー	ON
REF_SEL	リファレンス選択	MODULE/FREERUN/IN1	FRAME
PHASE_OFFSET_H	水平方向出力位相	-1920～+1920 (pixel)	0
PHASE_OFFSET_V	垂直方向出力位相	-540～+540 (line)	0
FS_MODE	FS モード	FS/AVDL/AAM/BYPASS	FS
FREEZE_CTL	フリーズ時の動作制御(OFF は黒画面出力)	FRAME/FIELD/OFF	FRAME
ANC_OUT	アンシラリ制御	ON:全て通過、OFF:Audio のみ通過	ON
SYSFORMAT	システムフォーマット	AUTO/525I59/625I50/720P60/ 720P59/720P50/720P30/ 720P29/720P25/720P24/ 720P23/1080I60/1080I59/ 1080I50/1080P30/1080P29/ 1080P25/1080P24/1080P23/ 1080PSF24/1080PSF23/ 1080P60A/1080P59A/ 1080P50A/1080P60B/ 1080P59B/1080P50B	AUTO
TC_OFFSET_EN	内蔵 TC のオフセット制御 (TC_SEL=IN1_ATC/LTC 時のみ有効)	ON:イネーブル、OFF:ディスエーブル	OFF
TC_OFFSET_HH	内蔵 TC のオフセット値(時)	0～23	0
TC_OFFSET_MM	内蔵 TC のオフセット値(分)	0～59	0
TC_OFFSET_SS	内蔵 TC のオフセット値(秒)	0～59	0
TC_OFFSET_FR	内蔵 TC のオフセット値(フレーム)	0～29	2

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
TC_INIT_HH	内蔵 TC への初期値(時)	0~23	0
TC_INIT_MM	内蔵 TC への初期値(分)	0~59	0
TC_INIT_SS	内蔵 TC への初期値(秒)	0~59	0
TC_INIT_FR	内蔵 TC への初期値(フレーム)	0~29	0
TC_INIT_BG1	内蔵 TC への初期値(BG1)	0x0~0xf	0x0
TC_INIT_BG2	内蔵 TC への初期値(BG2)	0x0~0xf	0x0
TC_INIT_BG3	内蔵 TC への初期値(BG3)	0x0~0xf	0x0
TC_INIT_BG4	内蔵 TC への初期値(BG4)	0x0~0xf	0x0
TC_INIT_BG5	内蔵 TC への初期値(BG5)	0x0~0xf	0x0
TC_INIT_BG6	内蔵 TC への初期値(BG6)	0x0~0xf	0x0
TC_INIT_BG7	内蔵 TC への初期値(BG7)	0x0~0xf	0x0
TC_INIT_BG8	内蔵 TC への初期値(BG8)	0x0~0xf	0x0
TC_FR_LOAD_EN	内蔵 TC への初期値フレーム値ロード設定	ON:ロード、OFF:ロードしない	OFF
TC_DROP_FR_EN	ドロップフレームの有効/無効 (自走時のみ有効)	ON:有効、OFF:無効	ON
TC_LOST_ACTION	ATC/LTC 信号ロスト時の動作	AUTO_RUN/STOP/NO_PACKET	AUTO_RUN
TC_SEL	内蔵 TC の動作を設定	IN1_ATC(入力 1 の ATC スル ー)/LTC/INT	INT
TC_INIT_LOAD	TC 自走時、初期値をロード設定	ON:ロード、OFF:ロードしない	OFF
TC_RUN_EN	TC 自走開始	ON:自走、OFF:停止	OFF
OUT_ATC_LTC_EN	出力 ATC(LTC)の有効/無効	ON:有効、OFF:無効	OFF
OUT_ATC_VITC_EN	出力 ATC(VITC)の有効/無効	ON:有効、OFF:無効	OFF
EMB_OUT_G1_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 1 制御	ON:出力、OFF:未出力	ON
EMB_OUT_G2_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 2 制御	ON:出力、OFF:未出力	ON
EMB_OUT_G3_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 3 制御	ON:出力、OFF:未出力	ON
EMB_OUT_G4_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 4 制御	ON:出力、OFF:未出力	ON
EMB_OUT_G5_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 5 制御	ON:出力、OFF:未出力	OFF
EMB_OUT_G6_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 6 制御	ON:出力、OFF:未出力	OFF
EMB_OUT_G7_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 7 制御	ON:出力、OFF:未出力	OFF
EMB_OUT_G8_EN	出力エンベデッドオーディオ グループ 8 制御	ON:出力、OFF:未出力	OFF
AMODE_PCHG_AUTO	音声モードによる自動プリセット切り替え制御	ON:有効、OFF:無効	OFF
1M_PRESET	音声モード 1M 時のプリセット	P01~P12	P01
2M_PRESET	音声モード 2M 時のプリセット	P01~P12	P02
3M_PRESET	音声モード 3M 時のプリセット	P01~P12	P03
4M_PRESET	音声モード 4M 時のプリセット	P01~P12	P04
1S_PRESET	音声モード 1S 時のプリセット	P01~P12	P05
2S_PRESET	音声モード 2S 時のプリセット	P01~P12	P06
1S+2M_PRESET	音声モード 1S+2M 時のプリセット	P01~P12	P07

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
5.1_PRESET	音声モード 5.1 時のプリセット	P01～P12	P08
5.1+S_PRESET	音声モード 5.1+S 時のプリセット	P01～P12	P09
OTHER_PRESET	その他の音声モード時のプリセット	P01～P12	P10
GPI1_FUNC : GPI5_FUNC	GPI 機能選択	P01～P12/FREEZE/THROUGH/ MUTE_ON/TC_SET/ AOVER_TAKE/RMT_REC_TRIG/ PIC1_SUPER..PIC4_SUPER/ MASK1_EN..MASK4_EN/NON	NON
GPO1_FUNC : GPO5_FUNC	GPO 機能選択	P01～P12/FREEZE/THROUGH/ MUTE_ON/TC_SET/ AOVER_TAKE/ RMT_REC_TRIG/SDI_ERR/ REF_ERR/LTC_ERR/LINE_ERR/ PIC1_SUPER..PIC4_SUPER/ NON	NON
RMT_REC_EN	SDI リモート録画機能	ON:有効、OFF:無効	OFF
SUPER_EN	スーパー出力	ON:有効、OFF:無効	OFF
SUPER_SEL	スーパー画像選択	PIC1/PIC2/PIC3/PIC4	PIC1
SUPER_POS_X	スーパー位置(X)	0～1919	0
SUPER_POS_Y	スーパー位置(Y)	0～1079	0
MASK1_UL_X	スーパーマスク 1 左上(X)	0～1919	0
MASK1_UL_Y	スーパーマスク 1 左上(Y)	0～1079	0
MASK1_DR_X	スーパーマスク 1 右下(X)	0～1919	0
MASK1_DR_Y	スーパーマスク 1 右下(Y)	0～1079	0
MASK2_UL_X	スーパーマスク 2 左上(X)	0～1919	0
MASK2_UL_Y	スーパーマスク 2 左上(Y)	0～1079	0
MASK2_DR_X	スーパーマスク 2 右下(X)	0～1919	0
MASK2_DR_Y	スーパーマスク 2 右下(Y)	0～1079	0
MASK3_UL_X	スーパーマスク 3 左上(X)	0～1919	0
MASK3_UL_Y	スーパーマスク 3 左上(Y)	0～1079	0
MASK3_DR_X	スーパーマスク 3 右下(X)	0～1919	0
MASK3_DR_Y	スーパーマスク 3 右下(Y)	0～1079	0
MASK4_UL_X	スーパーマスク 4 左上(X)	0～1919	0
MASK4_UL_Y	スーパーマスク 4 左上(Y)	0～1079	0
MASK4_DR_X	スーパーマスク 4 右下(X)	0～1919	0
MASK4_DR_Y	スーパーマスク 4 右下(Y)	0～1079	0
MASK1_EN	スーパーマスク 1	ON:有効、OFF:無効	OFF
MASK2_EN	スーパーマスク 2	ON:有効、OFF:無効	OFF

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
MASK3_EN	スーパーマスク 3	ON:有効、OFF:無効	OFF
MASK4_EN	スーパーマスク 4	ON:有効、OFF:無効	OFF
REPLACE_CTL	音声モードリブレース機能	ON:有効、OFF:無効	OFF
REPLACE_MAP_1M	1M 入力時のリブレース音声モード	1M/2M/3M/4M/1S/2S/5.1/1S+ 1M/1S+2M/5.1+S	1M
REPLACE_MAP_2M	2M 入力時のリブレース音声モード		2M
REPLACE_MAP_3M	3M 入力時のリブレース音声モード		3M
REPLACE_MAP_4M	4M 入力時のリブレース音声モード		4M
REPLACE_MAP_1S	1S 入力時のリブレース音声モード		1S
REPLACE_MAP_2S	2S 入力時のリブレース音声モード		2S
REPLACE_MAP_1S+2M	1S+2M 入力時のリブレース音声モード		1S+2M
REPLACE_MAP_5.1	5.1 入力時のリブレース音声モード		5.1
REPLACE_MAP_5.1+S	5.1+S 入力時のリブレース音声モード		5.1+S
PRESET_UPDATE	プリセットファイルを EEPROM にアップデートするかしないか。音声モードによるプリセット切り換えしない場合は OFF を選択	ON:アップデート、OFF:アップデートしない	OFF

以下に、“MUX5000_P01.cfg”～“MUX5000_P12.cfg”の設定コマンド一覧を示します。

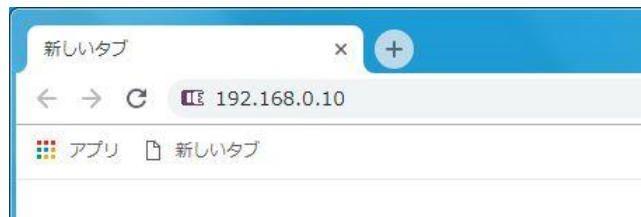
設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
EMB01IN_GAIN : EMB32IN_GAIN	エンベ入力 CH のゲイン調整 (0.1dB ステップ)	-50.0～+50.0	0
EXT01IN_GAIN : EXT16IN_GAIN ※1	外部入力(AES/ANA)CH のゲイン調整 (0.1dB ステップ)	-50.0～+50.0	0
EMB01OUT_GAIN : EMB32OUT_GAIN	エンベ出力 CH のゲイン調整 (0.1dB ステップ)	-50.0～+50.0	0
TT1_AMP	テストトーン 1 振幅(1dB ステップ)	0～-63 (dBFS)	-20
TT1_FREQ	テストトーン 1 周波数	400/800/1000/2000 (Hz)	1000
TT2_AMP	テストトーン 2 振幅(1dB ステップ)	0～-63 (dBFS)	-20
TT2_FREQ	テストトーン 2 周波数	400/800/1000/2000 (Hz)	800
REMAP_CH01 : REMAP_CH32	リマップ出力 CH 選択	EMB01～EMB32/ EXT01～EXT16/TT1/TT2/ DMX_L/DMX_R/MIX1～MIX8/ MUTE	EXT01～ EXT16 EMB17～ EMB32
DMX_SSEL_CH01 : DMX_SSEL_CH32	ダウンミックス演算 CH ソース選択	EMB01～EMB32/ EXT01～EXT16/TT1/TT2/MUTE	EMB01～ EMB32

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
DMX_LCOEF_CH01 : DMX_LCOEF_CH32	ダウンミックス Lch 演算 CH 係数 (0.1dB ステップ)	0~-12.6、ZERO (dB)	ZERO
DMX_RCOEF_CH01 : DMX_RCOEF_CH32	ダウンミックス Rch 演算 CH 係数 (0.1dB ステップ)	0~-12.6、ZERO (dB)	ZERO
DMX_LSIGN_CH01 : DMX_LSIGN_CH32	ダウンミックス Lch 演算 CH 係数符号	+1/-1	1
DMX_RSIGN_CH01 : DMX_RSIGN_CH32	ダウンミックス Rch 演算 CH 係数符号	+1/-1	1
MIX1_SSEL_CH01 : MIX1_SSEL_CH04	音声ミックス 1 CH ソース選択	EMB01~EMB32/ EXT01~EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX1_COEF_CH01 : MIX1_COEF_CH04	音声ミックス 1 CH 係数	0~-12.6、ZERO (dB)	ZERO
MIX2_SSEL_CH01 : MIX2_SSEL_CH04	音声ミックス 2 CH ソース選択	EMB01~EMB32/ EXT01~EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX2_COEF_CH01 : MIX2_COEF_CH04	音声ミックス 2 CH 係数	0~-12.6、ZERO (dB)	ZERO
MIX3_SSEL_CH01 : MIX3_SSEL_CH04	音声ミックス 3 CH ソース選択	EMB01~EMB32/ EXT01~EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX3_COEF_CH01 : MIX3_COEF_CH04	音声ミックス 3 CH 係数	0~-12.6、ZERO (dB)	ZERO
MIX4_SSEL_CH01 : MIX4_SSEL_CH04	音声ミックス 4 CH ソース選択	EMB01~EMB32/ EXT01~EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX4_COEF_CH01 : MIX4_COEF_CH04	音声ミックス 4 CH 係数	0~-12.6、ZERO (dB)	ZERO

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
MIX5_SSEL_CH01 : MIX5_SSEL_CH04	音声ミックス 5 CH ソース選択	EMB01～EMB32/ EXT01～EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX5_COEF_CH01 : MIX5_COEF_CH04	音声ミックス 5 CH 係数	0～-12.6、ZERO (dB)	ZERO
MIX6_SSEL_CH01 : MIX6_SSEL_CH04	音声ミックス 6 CH ソース選択	EMB01～EMB32/ EXT01～EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX6_COEF_CH01 : MIX6_COEF_CH04	音声ミックス 6 CH 係数	0～-12.6、ZERO (dB)	ZERO
MIX7_SSEL_CH01 : MIX7_SSEL_CH04	音声ミックス 7 CH ソース選択	EMB01～EMB32/ EXT01～EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX7_COEF_CH01 : MIX7_COEF_CH04	音声ミックス 7 CH 係数	0～-12.6、ZERO (dB)	ZERO
MIX8_SSEL_CH01 : MIX8_SSEL_CH04	音声ミックス 8 CH ソース選択	EMB01～EMB32/ EXT01～EXT16/TT1/TT2/MUTE	MUTE
MIX8_COEF_CH01 : MIX8_COEF_CH04	音声ミックス 8 CH 係数	0～-12.6、ZERO (dB)	ZERO
AUDIO_DELAY	音声遅延(1ms ステップ)	0～2000 (ms)	32
AOVER_CH01 : AOVER_CH32	オーディオオーバーCH 選択	EMB01～EMB32/ EXT01～EXT16/TT1/TT2/ DMX_L/DMX_R/ MIX1～MIX8/MUTE	MUTE
AOVER_FADE_TIME	オーディオオーバーフェード時間	0.0～5.0 (秒)	0.0
AOVER_TAKE	オーディオオーバーテイク	ON:有効、OFF:無効	OFF

9. WebControl

WEB から、全ての設定を確認、変更できます。Google Chrome で IP アドレスを入力して、WebControl に接続します。
C5002-20/C5001-20 フレームの IP アドレス出荷時設定は、“192.168.0.10”です。

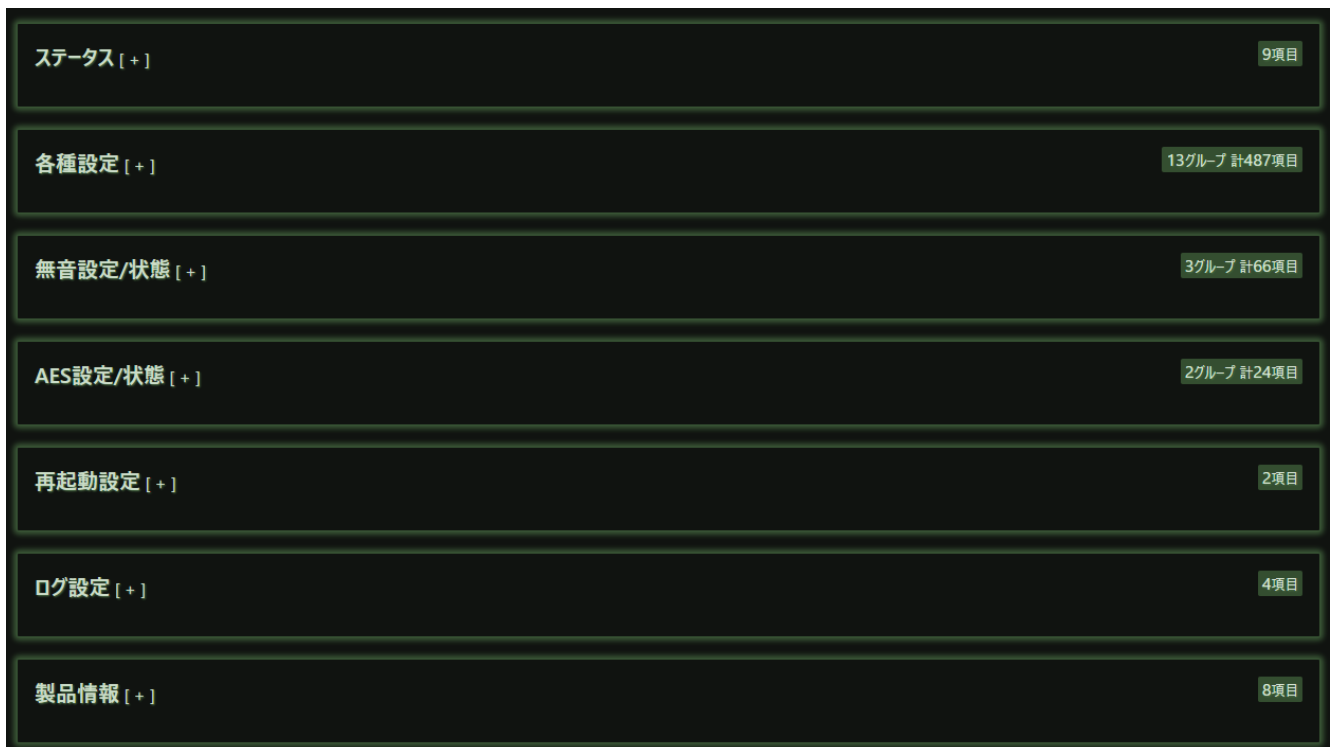


詳細な操作方法は 93-10092 「WebControl 取扱説明書」を参照してください。

9 - 1. モジュール画面

MUX5202-4D/8D/8A が挿入されたスロットをクリックするとモジュール画面が表示されます。(MUX5202-4D の表示例)

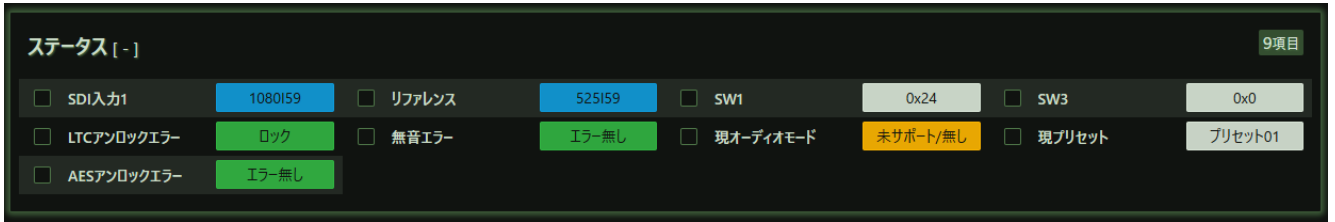
※バージョン差異により表示が異なる場合があります。



‘+’マークをクリックすることにより、各設定が表示されます。以下に各項目の説明を記載します。

9 - 2. ステータス

ステータスには各種モジュールの状態が表示されます。



The screenshot shows a 'ステータス [-]' (Status [-]) screen with a '9項目' (9 Items) button in the top right. The status indicators are as follows:

Module	Status	Module	Status	Module	Status	Module	Status
SDI入力1	1080I59	リファレンス	525I59	SW1	0x24	SW3	0x0
LTCアンロックエラー	ロック	無音エラー	エラー無し	現オーディオモード	未サポート/無し	現プリセット	プリセット01
AESアンロックエラー	エラー無し						

9 - 2 - 1. SDI 入力 1

SDI 入力 1 に入力されている信号のフォーマットを表示します。unlock /525I59 /625I50 /720P60 /720P59 /720P50 /720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60 /1080I59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF24 /1080PSF23 /1080P60A /1080P59A /1080P50A /1080P60B /1080P59B /1080P50B と表示されます。

9 - 2 - 2. リファレンス

リファレンスに入力されている信号のフォーマットを表示します。unlock /525I59 /625I50 /720P60 /720P59 /720P50 /720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60 /1080I59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF24 /1080PSF23 と表示されます。

9 - 2 - 3. SW1

SW1 の設定を 16 進数で表示します。ON が 1, OFF が 0 です。

9 - 2 - 4. SW3

SW3 の設定を 16 進数で表示します。ON が 1, OFF が 0 です。

9 - 2 - 5. LTC アンロックエラー

LTC がロック（緑点灯）か、アンロック（赤点灯）かを表示します。

9 - 2 - 6. 無音エラー

外部音声入力の無音検出がオンの時、無音を検出するとエラー（赤点灯）表示します。通常はエラー無し（緑点灯）を表示します。

9 - 2 - 7. 現オーディオモード

SDI 信号に重畳されている現在のオーディオモードを表示します。未サポート/無し /1M /2M /3M /4M /1S /2S /1S+2M /5.1 /5.1+S と表示されます。

9 - 2 - 8. 現プリセット

音声モード自動プリセット切り替え設定有効時に、現在選択されているプリセット 01～12 を表示します。

9 - 2 - 9. AES アンロックエラー

AES がロック（緑点灯）か、アンロック（赤点灯）かを表示します。

9 – 3. 各種設定

各種設定には、モジュールに設定できる項目が表示されます。

各項目は、プルダウンメニューにより設定できるパラメーターを選択するか、値を直接入力することにより設定します。入力した時点で、モジュールには設定が反映されます。ただし、SDCARD には設定が保存されませんので、全ての設定が終了後、コンフィグファイルへの書き込みを明示的に行ってください。

各種設定 [-]	13グループ 計487項目
基本設定 [+]	13項目
アラーム・トラップ設定 [+]	7項目
GPIO設定 [+]	10項目
タイムコード設定 [+]	28項目
出力設定 [+]	1項目
スーパー設定 [+]	25項目
音声モード設定 [+]	21項目
エンベデッドオーディオ設定 [+]	88項目
テストトーン設定 [+]	4項目
リマップ設定 [+]	32項目
ダウンミックス設定 [+]	160項目
音声ミックス設定 [+]	64項目
オーディオオーバー設定 [+]	34項目

9-3-1. 基本設定



9-3-1-1. プリセット ロード

EEPROM内のプリセットを読み出します。読み出す前に書き込んでおく必要があります。プリセット 1～12 を選択して更新ボタンのクリックで読み出します。

9-3-1-2. プリセット セーブ

現在の設定情報を EEPROM のプリセットに書き込みます。プリセット 1～12 を選択して更新ボタンのクリックで書き込みます。

9-3-1-3. 現設定をコンフィグファイルにセーブ

現在の設定値をコンフィグファイルに書き込みます。はい（プリセット 1）～はい（プリセット 12）を選択して更新ボタンのクリックで書き込みます。

9-3-1-4. 初期設定に戻す

戻すボタンをクリックすると各種設定を初期状態にします。ただし、この操作だけでは現在のモジュール状態が初期状態になるだけでSDCARDに設定情報を書き込んでいないので、再度電源投入すると、SDCARDに設定されている設定値で起動されます。

9-3-1-5. 入力 1 リレー切替

SDI 入力 1 のリレーの設定です。オンで SDI 受信状態となり、オフで SDI 入力 1 を SDI 出力 1 にバイパス出力します。

9-3-1-6. リファレンス選択

リファレンス信号をモジュール、フレーム、フリーラン、入力 1 から選択します。

9-3-1-7. 水平位相

リファレンスに対する SDI 出力の水平位相を設定します。設定範囲は、-1920 ピクセル～1920 ピクセルで、1 ピクセル単位で設定できます。

9-3-1-8. 垂直位相

リファレンスに対する SDI 出力の垂直位相を設定します。設定範囲は、-600 ライン～600 ラインで、1 ライン単位で設定できます。

9-3-1-9. FS モード

FS モードをフレームシンクロナイズ・モード、AVDL モード、自動音声ミュートモード、バイパス・モードから選択します。

9-3-1-10. フリーズ動作

FS モードがフレームシンクロナイズ・モード又は、自動音声ミュートモードの場合に、フリーズするときの動作をオフ、フレーム、フィールドから選択します。

9-3-1-11. アンシラリー出力

入力されたアンシラリーを出力するか、出力しないかを設定します。オンで出力、オフで出力しません。

エンベデッド音声と、アンシラリータイムコードは、本設定に関係なく、別途出力設定ができます。

9-3-1-12. システムフォーマット

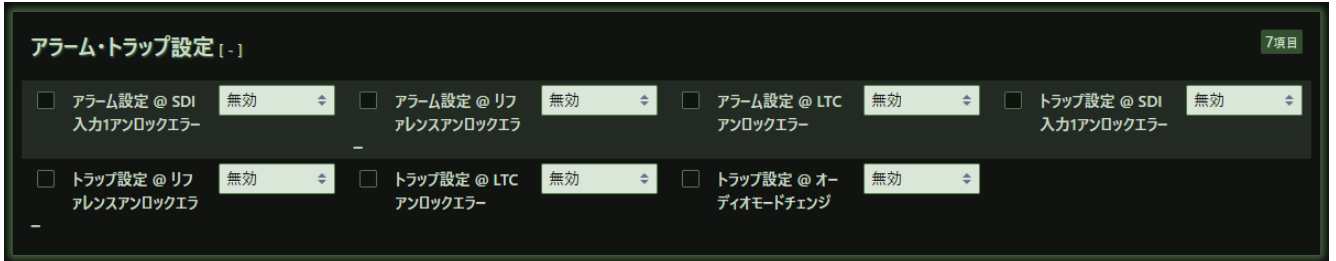
システム（出力）フォーマットを設定します。AUTO /525I59 /625I50 /720P60 /720P59 /720P50 720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60 /1080I59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF24 /1080PSF23 /1080P60A /1080P59A /1080P50A /1080P60B /1080P59B /1080P50B

が設定でき、AUTO に設定すると入力信号フォーマットに合わせて出力フォーマットが変化します。個別フォーマットを設定した場合は、入力信号フォーマットに関係なく設定したフォーマットで出力します。

9-3-1-1 3. マニュアルフリーズ

SNMP 又はリモコンにより出力フリーズの制御を行います。オンで出力フリーズし、オフで通常動作となります。

9-3-2. アラーム・トラップ設定



9-3-2-1. アラーム設定@SDI 入力 1 アンロックエラー

SDI 入力 1 アンロックエラーが発生したときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

9-3-2-2. アラーム設定@リファレンスアンロックエラー

リファレンスアンロックエラーが発生したときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

9-3-2-3. アラーム設定@LTC アンロックエラー

LTC アンロックエラーが発生したときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

9-3-2-4. トラップ設定@SDI 入力 1 アンロックエラー

SDI 入力 1 アンロックエラーが発生したときにトラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

9-3-2-5. トラップ設定@リファレンスアンロックエラー

リファレンスアンロックエラーが発生したときにトラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

9-3-2-6. トラップ設定@LTC アンロックエラー

LTC アンロックエラーが発生したときにトラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

9-3-2-7. トラップ@オーディオモードチェンジ

オーディオモードが変わったときにトラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

9-3-3. GPIO 設定



9-3-3-1. GPI1～GPI5 機能

GPI1～GPI5 の機能を設定します。

プリセット 1～12 : 指定プリセットをロードします。

フリーズ : 出力 SDI をフリーズします。

スルー : 出力 SDI に入力 SDI をスルーします。

ミュート : 出力音声をミュートします。

TC・セット : TC 選択が内部 TC の時に初期値をロードします。

- オーディオオーバー テイク : オーディオオーバーテイクを実行します。
- SDI リモート録画トリガー : SDI リモート録画の packets 出力をオン、オフします。
- 静止画 1～4 スーパー : 静止画 1～4 をスーパーインポーズします。
- スーパーマスク 1～4 : スーパーマスク 1～4 をオン、オフします。
- なし : 何も動作しません。

9-3-3-2. GPO1～GPO5 機能

GPO1～GPO5 の機能を設定します。

- プリセット 1～12 : 指定プリセット時にオンします。
- フリーズ : 出力フリーズ時にオンします。
- スルー : 出力 SDI に入力 SDI をスルー出力時にオンします。
- ミュート : 出力音声ミュート時にオンします。
- TC・セット : TC 選択が内部 TC 時に初期値がロードしたときにオンします。
- オーディオオーバー テイク : オーディオオーバー テイク中にオンします。
- SDI リモート録画中 : SDI リモート録画時にオンします。
- 静止画 1～4 スーパー : 静止画 1～4 がスーパーインポーズ時にオンします。
- SDI エラー : SDI エラー時にオンします。
- REF エラー : REF エラー時にオンします。
- LTC エラー : LTC エラー時にオンします。
- ラインエラー : ラインエラー時にオンします。
- なし : 何も動作しません。

9-3-4. タイムコード設定

タイムコード設定 [-]

28項目

☐ ATC(LTC)出力	オフ	☐ ATC(VITC)出力	オフ	☐ TC選択	内部TC	☐ ATC/LTC 内蔵TCオフセット制御	オフ
☐ ATC/LTC 内蔵TCオフセット(時)	0	☐ ATC/LTC 内蔵TCオフセット(分)	0	☐ ATC/LTC 内蔵TCオフセット(秒)	0	☐ ATC/LTC 内蔵TCオフセット(フレーム)	2
☐ TCロスト時動作	自走	☐ 内蔵TC初期値(時)	0	☐ 内蔵TC初期値(分)	0	☐ 内蔵TC初期値(秒)	0
☐ 内蔵TC初期値(フレーム)	0	☐ 内蔵TC初期値(BG1)	0	☐ 内蔵TC初期値(BG2)	0	☐ 内蔵TC初期値(BG3)	0
☐ 内蔵TC初期値(BG4)	0	☐ 内蔵TC初期値(BG5)	0	☐ 内蔵TC初期値(BG6)	0	☐ 内蔵TC初期値(BG7)	0
☐ 内蔵TC初期値(BG8)	0	☐ 内蔵TC初期値(BGフラグ)	0	☐ 内蔵TCフレーム初期値ロード設定	オフ	☐ 内蔵TCドロップフレーム設定	オン
☐ 内蔵TC初期値ロード設定	オフ	☐ 内蔵TC自走開始設定	オフ	☐ 同TC検出時ロスト判定設定	オン	☐ ATC/LTC TCモード設定	入力追従モード

9-3-4-1. ATC(LTC)出力

アンシラリー・タイムコード ATC LTC の出力を設定します。

- オフ : ATC LTC を出力しません。
- オン : ATC LTC を出力します。

9-3-4-2. ATC(VITC)出力

アンシラリー・タイムコード ATC VITC の出力を設定します。

オフ : ATC VITC を出力しません。

オン : ATC VITC を出力します。

9-3-4-3. TC 選択

内蔵 TC の動作を設定します。

内部 TC : 自走でタイムコードを生成します。

フレーム入力 LTC : フレームに入力された LTC 信号に同期しタイムコードを生成します。

ATC : SDI 入力にエンベデッドされたアンシラリータイムコード(ATC)に同期しタイムコードを生成します。

9-3-4-4. ATC/LTC 内蔵 TC オフセット制御

TC 選択がフレーム入力 LTC あるいは ATC の時にオフセットするかを設定します。

オフ : オフセットしません。

オン : ATC/LTC 内蔵 TC オフセット(時)/(分)/(秒)/(フレーム)の値でオフセットします。

9-3-4-5. ATC/LTC 内蔵 TC オフセット(時)/(分)/(秒)/(フレーム)

TC オフセット値を、時(0~23)、分(0~59)、秒(0~59)、フレーム(0~29)で設定します。

9-3-4-6. TC ロスト時動作

TC 選択がフレーム入力 LTC あるいは ATC 時に、入力 LTC あるいは ATC がアンロックとなった場合の動作を指定します。

自走 : 自走でカウントを動作を継続します。

停止 : カウント動作を停止します。

パケットなし : タイムコードパケットを出力しません。

LTC : 入力 LTC を出力します。

9-3-4-7. 内蔵 TC 初期値(時)/(分)/(秒)/(フレーム)

TC 選択が内部 TC の時に、初期値を 時(0~23)、分(0~59)、秒(0~59)、フレーム(0~29)で設定します。

9-3-4-8. 内蔵 TC 初期値(BG1)~(BG フラグ)

TC 選択が、内部 TC 時のバイナリーグループ 1~グループ 8 を設定します。設定できる範囲は 0~15 です。

また、バイナリーグループ・フラグ(BG フラグ)を設定します。設定できる範囲は 0~7 です。

9-3-4-9. 内蔵 TC フレーム初期値ロード設定

TC 選択が、内部 TC の時、初期値のロード時にフレーム値をロードするか、しないかを設定します。

オフ : フレーム値をロードしません。フレーム値はカレントの値が継続されます。

オン : 内蔵 TC 初期値(フレーム)をロードします。

9-3-4-10. 内蔵 TC ドロップフレーム設定

TC 選択が、内部 TC の時にドロップフレーム動作を設定します。

オフ : ノン・ドロップフレームで動作します。

オン : ドロップフレームで動作します。

9-3-4-11. 内蔵 TC 初期値ロード設定

TC 選択が、内部 TC の時に初期値をロードするか、しないかを設定します。

オフ : 初期値をロードしません。

オン : 初期値をロードします。

9-3-4-12. 内蔵 TC 自走開始設定

自走 TC の開始、停止を設定します。

オフ : 停止します。

オン : 開始します。

9-3-4-13. 同 TC 検出時ロスト判定設定

同じタイムコード値が入力された場合の動作を設定します。

オフ : そのまま、同じタイムコードをスルー出力します。

オン : ロストと判定し、タイムコード時の設定された動作を行います。

9-3-4-14. ATC/LTC TC モード設定

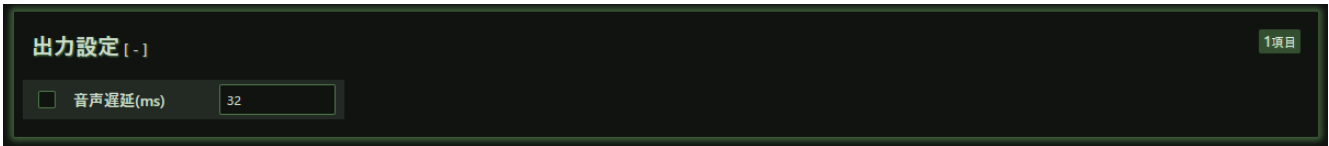
TC の DF/NDF を設定します。

強制 DF モード : 強制的に DF で動作します。

強制 NDF モード : 強制的に NDF で動作します。

入力追従モード : 入力されている DF/NDF 情報に従い動作する。

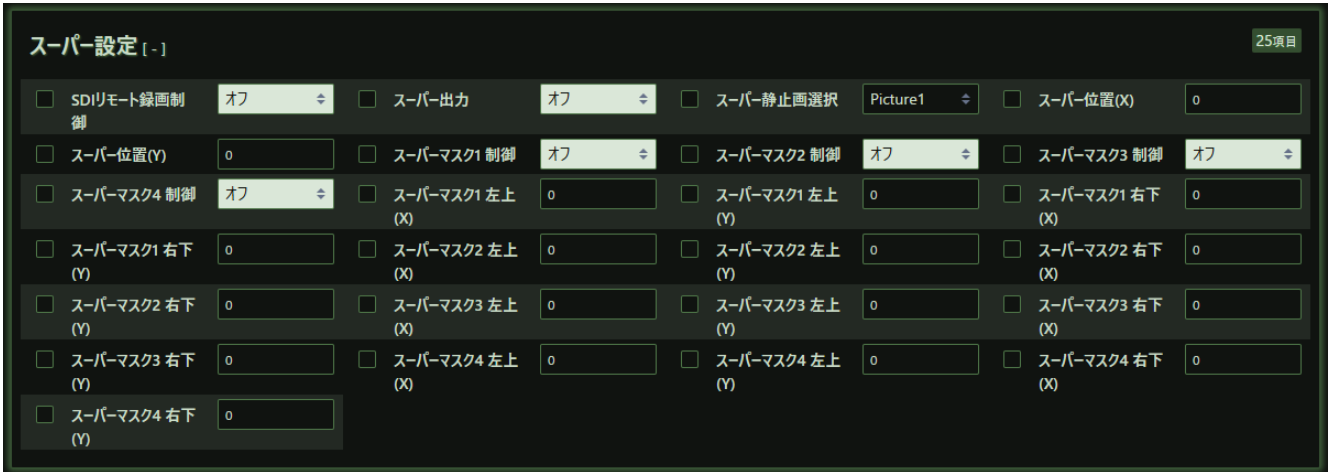
9-3-5. 出力設定



9-3-5-1. 音声遅延(ms)

音声遅延を設定します。設定できる範囲は、0ms～2000ms で、1ms 単位です。

9-3-6. スーパー設定



9-3-6-1. SDI リモート録画

SDI リモート録画の packets 出力のオン、オフを設定します。

9-3-6-2. スーパー出力

スーパー静止画選択で設定された静止画をオンでスーパーし、オフでスーパー停止します。本機能はスーパーオプションが必要です。

9-3-6-3. スーパー静止画選択

スーパーする静止画を Picture1～4 から選択します。Picture1～4 は SDCARD に書き込んでおき、ファイル名は pic1.tga～pic4.tga に固定されており、ファイルフォーマットは KEY 付きの TARGA 非圧縮フォーマットです。

9-3-6-4. スーパー位置(X)、(Y)

スーパーする位置の X、Y 座標を設定します。設定範囲は X 座標が 0～1919 で、1 ピクセル単位、Y 座標が 0～1079 で、1 ライ

ン単位で設定します。画面左上が(0,0)になります。

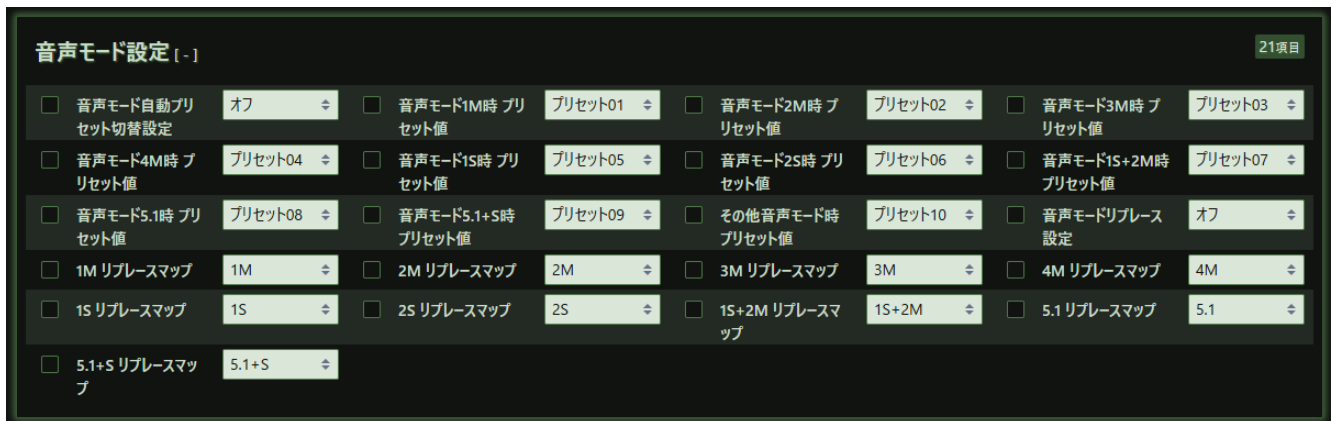
9-3-6-5. スーパーマスク 1~4 制御

スーパーマスク 1~4 のオン、オフを設定します。オンでマスク設定エリアのスーパーがマスクされます。オフはマスクされません。

9-3-6-6. スーパーマスク 1~4 左上(X)/左上(Y)/右下(X)/右下(Y)

スーパーのマスク設定エリア 4 パターンの座標を設定します。設定範囲は X 座標が 0~1919 で、1 ピクセル単位、Y 座標が 0~1079 で、1 ライン単位で設定します。画面左上が(0,0)になります。

9-3-7. 音声モード設定



9-3-7-1. 音声モード自動プリセット切替設定

局間制御パケットの音声モードによる自動プリセット切替を設定します。

オフ : 音声モードによる自動プリセット切替を行いません。

オン : 音声モードによる自動プリセット切替を行います。

9-3-7-2. 音声モード 1M/2M/3M/4M/1S/2S/1S+2M/5.1/5.1+S/その他音声モード プリセット値

音声モード 1M~4M、1S、2S、1S+2M、5.1、5.1+S、その他 時のプリセット番号を設定します。プリセット 1~12 を選択します。

9-3-7-3. 音声モードリブレース設定

入力された音声モードのリブレース機能を設定します。

オフ : 入力された音声モードをそのまま出力します。

オン : 入力された音声モードを設定された音声モードにリブレースし出力します。

オンを設定した場合、局間制御パケットの ECC は未使用に設定されます。

9-3-7-4. 1M/2M/3M/4M/1S/2S/1S+2M/5.1/5.1+S リブレースマップ

音声モードのリブレース機能が有効時に、入力された音声モードに対するリブレースする音声モードを設定します。

9-3-8. エンベデッドオーディオ設定

エンベデッドオーディオ設定 [-] 88項目

☐ エンベデッドオーディオ グループ1 出力	☒ オン	☐ エンベデッドオーディオ グループ2 出力	☒ オン	☐ エンベデッドオーディオ グループ3 出力	☒ オン	☐ エンベデッドオーディオ グループ4 出力	☒ オン
☐ エンベデッドオーディオ グループ5 出力	☐ オフ	☐ エンベデッドオーディオ グループ6 出力	☐ オフ	☐ エンベデッドオーディオ グループ7 出力	☐ オフ	☐ エンベデッドオーディオ グループ8 出力	☐ オフ
☐ エンベデッドCH01 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH02 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH03 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH04 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH05 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH06 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH07 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH08 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH09 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH10 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH11 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH12 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH13 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH14 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH15 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH16 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH17 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH18 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH19 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH20 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH21 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH22 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH23 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH24 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH25 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH26 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH27 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH28 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH29 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH30 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH31 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH32 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ 外部入力CH01 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH02 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH03 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH04 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ 外部入力CH05 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH06 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH07 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH08 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ 外部入力CH09 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH10 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH11 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH12 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ 外部入力CH13 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH14 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH15 入 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ 外部入力CH16 入 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH01 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH02 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH03 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH04 出 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH05 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH06 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH07 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH08 出 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH09 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH10 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH11 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH12 出 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH13 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH14 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH15 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH16 出 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH17 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH18 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH19 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH20 出 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH21 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH22 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH23 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH24 出 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH25 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH26 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH27 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH28 出 カゲイン(*0.1dB)	0
☐ エンベデッドCH29 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH30 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH31 出 カゲイン(*0.1dB)	0	☐ エンベデッドCH32 出 カゲイン(*0.1dB)	0

9-3-8-1. エンベデッドオーディオ グループ1~8 出力

エンベデッド・オーディオ・グループ1~グループ8の出力を設定します。

オフ : エンベデッド・オーディオ・グループnを出力しません。

オン : エンベデッド・オーディオ・グループnを出力します。

9-3-8-2. エンベデッド CH01~CH32 入力ゲイン(*0.1dB)

エンベデッド音声入力ゲインを設定します。単位は dB で、設定するゲイン値の 10 倍の値を設定できます。設定できる範囲は -500(-50.0dB)~500(+50.0dB)です。

9-3-8-3. 外部入力 CH01~CH16 入力ゲイン(*0.1dB)

外部入力音声入力ゲインを設定します。単位は dB で、設定するゲイン値の 10 倍の値を設定できます。設定できる範囲は -500(-50.0dB)~500(+50.0dB)です。

9-3-8-4. インベデッド CH01～CH32 出力ゲイン(*0.1dB)

インベデッド出力ゲインを設定します。単位は dB で、設定するゲイン値の 10 倍の値を設定できます。設定できる範囲は -500(-50.0dB)～500(+50.0dB)です。

9-3-9. テストトーン設定



9-3-9-1. テストトーン 1 振幅(dBFS)

テストトーン 1 の振幅を設定します。設定範囲は、-63～0dBFS で、1dB 単位で設定します。

9-3-9-2. テストトーン 1 周波数

テストトーン 1 の周波数を選択します。選択できるのは、400Hz, 800Hz, 1kHz, 2kHz です。

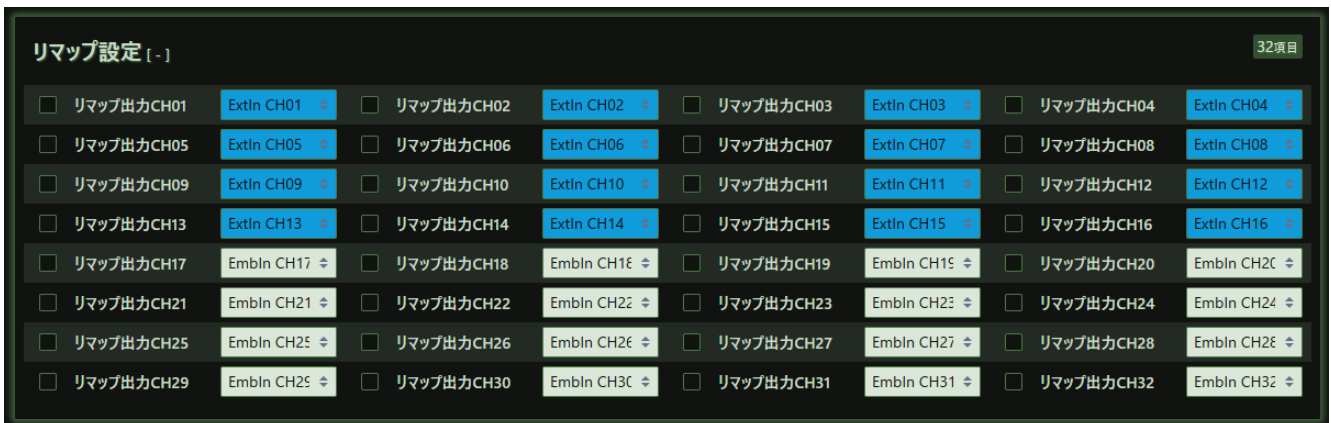
9-3-9-3. テストトーン 2 振幅(dBFS)

テストトーン 2 の振幅を設定します。設定範囲は、-63～0dBFS で、1dB 単位で設定します。

9-3-9-4. テストトーン 2 周波数

テストトーン 2 の周波数を選択します。選択できるのは、400Hz, 800Hz, 1kHz, 2kHz です。

9-3-10. リマップ設定



9-3-10-1. リマップ出力 CH01～CH32

インベット・オーディオ出力 CH01～CH32 のオーディオ信号を割り当てます。

Embln CH01～CH32 : インベット・オーディオ CH01～CH32

ExtIn CH01～CH16 : 外部入力 CH01～CH16

Test Tone : テストトーン 1、2

DownMix L、R : ダンミックス音声

Mix1～8 : 任意 MIX 音声 1～8

Mute : 無音

9-3-11. ダウンミックス設定

[illegible]

☐ ダウンミックスCH01 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH02 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH03 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH04 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH05 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH06 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH07 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH08 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH09 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH10 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH11 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH12 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH13 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH14 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH15 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH16 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH17 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH18 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH19 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH20 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH21 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH22 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH23 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH24 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH25 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH26 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH27 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH28 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH29 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH30 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH31 Lch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH32 Lch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH01 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH02 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH03 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH04 Rch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH05 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH06 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH07 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH08 Rch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH09 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH10 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH11 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH12 Rch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH13 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH14 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH15 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH16 Rch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH17 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH18 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH19 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH20 Rch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH21 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH22 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH23 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH24 Rch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH25 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH26 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH27 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH28 Rch演算係数符号	1
☐ ダウンミックスCH29 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH30 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH31 Rch演算係数符号	1	☐ ダウンミックスCH32 Rch演算係数符号	1

9-3-1 1-1. ダウンミックス CH01～CH32 ソース選択

ダウンミックス演算する CH01～CH32 のオーディオ信号を以下より割り当てます。

EmbIn CH01～CH32 : インベデット・オーディオ CH01～CH32

ExtIn CH01～CH16 : 外部入力 CH01～CH16

Test Tone : テストトーン 1、2

Mute : 無音

9-3-1 1-2. ダウンミックス CH01～CH32 Lch 演算係数(*0.1dB)

ダウンミックス演算を行う、Lch 用の係数を設定します。設定する係数の 10 倍の値を設定します。-126(-12.6dB)～0dB、-127 に設定したときは係数 0 を設定します。

9-3-1 1-3. ダウンミックス CH01～CH32 Rch 演算係数(*0.1dB)

ダウンミックス演算を行う、Rch 用の係数を設定します。設定する係数の 10 倍の値を設定します。-126(-12.6dB)～0dB、-127 に設定したときは係数 0 を設定します。

9-3-1 1-4. ダウンミックス CH01～CH32 Lch 演算係数符号

ダウンミックス Lch を演算する CH01～CH32 の符号を設定します。1 あるいは-1 を指定します。

9-3-1 1-5. ダウンミックス CH01～CH32 Rch 演算係数符号

ダウンミックス Rch を演算する CH01～CH32 の符号を設定します。1 あるいは-1 を指定します。

9-3-1 2. 音声ミックス設定

音声ミックス設定 [-] 64項目

☐ 音声ミックス1 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス1 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス1 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス1 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス1 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス1 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス1 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス1 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127
☐ 音声ミックス2 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス2 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス2 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス2 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス2 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス2 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス2 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス2 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127
☐ 音声ミックス3 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス3 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス3 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス3 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス3 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス3 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス3 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス3 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127
☐ 音声ミックス4 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス4 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス4 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス4 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス4 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス4 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス4 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス4 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127
☐ 音声ミックス5 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス5 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス5 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス5 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス5 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス5 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス5 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス5 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127
☐ 音声ミックス6 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス6 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス6 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス6 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス6 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス6 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス6 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス6 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127
☐ 音声ミックス7 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス7 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス7 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス7 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス7 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス7 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス7 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス7 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127
☐ 音声ミックス8 CH01 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス8 CH02 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス8 CH03 ソース選択	Mute	☐ 音声ミックス8 CH04 ソース選択	Mute
☐ 音声ミックス8 CH01 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス8 CH02 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス8 CH03 演算係数(*0.1dB)	-127	☐ 音声ミックス8 CH04 演算係数(*0.1dB)	-127

9-3-1 2-1. 音声ミックス 1 CH01 ソース選択～音声ミックス 1 CH04 ソース選択

音声ミックスするオーディオ信号を以下より割り当てます。

EmbIn CH01～CH32 : インベデット・オーディオ CH01～CH32

ExtIn CH01～CH16 : 外部入力 CH01～CH16

Test Tone : テストトーン 1、2

Mute : 無音

※音声ミックス 2～8 ソース選択も同様です。

9-3-1 2-2. 音声ミックス 1 CH01 係数(*0.1dB)～音声ミックス 1 CH04 係数(*0.1dB)

音声ミックスする際の係数を設定します。設定する係数の 10 倍の値を設定します。-126(-12.6dB)～0dB、-127 に設定したときは係数 0 を設定します。

※音声ミックス 2～8 係数も同様です。

9-3-13. オーディオオーバー設定

オーディオオーバー設定 [-] 34項目

☐ オーディオ・オーバー CH01	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH02	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH03	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH04	Mute
☐ オーディオ・オーバー CH05	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH06	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH07	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH08	Mute
☐ オーディオ・オーバー CH09	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH10	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH11	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH12	Mute
☐ オーディオ・オーバー CH13	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH14	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH15	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH16	Mute
☐ オーディオ・オーバー CH17	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH18	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH19	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH20	Mute
☐ オーディオ・オーバー CH21	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH22	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH23	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH24	Mute
☐ オーディオ・オーバー CH25	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH26	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH27	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH28	Mute
☐ オーディオ・オーバー CH29	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH30	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH31	Mute	☐ オーディオ・オーバー CH32	Mute
☐ オーディオ・オーバー・フ ード時(*0.1sec)	0	☐ オーディオ・オーバー・ テイク	オン				

9-3-13-1. オーディオオーバー-CH01～CH32 選択

オーディオオーバーするオーディオ信号を以下より割り当てます。

EmbIn CH01～CH32 : インベデット・オーディオ CH01～CH32

ExtIn CH01～CH16 : 外部入力 CH01～CH16

Test Tone : テストトーン 1、2

DownMix L、R : ダンミックス音声

Mix1～8 : 任意 MIX 音声 1～8

Mute : 無音

9-3-13-2. オーディオオーバー フェード時間(*0.1sec)

フェードイン／アウトする時間を設定します。設定範囲は、0.0～5.0sec まで、0.1sec 単位で設定できます。

9-3-13-3. オーディオオーバー テイク

オーディオオーバーをオンで音声フェードインされ、オフで音声フェードアウトされます。

9 - 4. 無音設定/状態

外部音声入力の無音検出のオン/オフや、アラーム、トラップの有効/無効の設定と、無音検出のエラーステータスを表示します。

無音設定/状態 [-]

3グループ 計66項目

無音状態 [+]

16項目

無音検出設定 [+]

18項目

無音アラーム・トラップ設定 [+]

32項目

9 - 4 - 1. 無音状態

無音状態 [-]

16項目

☐ 無音エラー-CH01	検出オフ	☐ 無音エラー-CH02	検出オフ	☐ 無音エラー-CH03	検出オフ	☐ 無音エラー-CH04	検出オフ
☐ 無音エラー-CH05	検出オフ	☐ 無音エラー-CH06	検出オフ	☐ 無音エラー-CH07	検出オフ	☐ 無音エラー-CH08	検出オフ
☐ 無音エラー-CH09	対象外	☐ 無音エラー-CH10	対象外	☐ 無音エラー-CH11	対象外	☐ 無音エラー-CH12	対象外
☐ 無音エラー-CH13	対象外	☐ 無音エラー-CH14	対象外	☐ 無音エラー-CH15	対象外	☐ 無音エラー-CH16	対象外

9 - 4 - 1 - 1. 無音エラー-CH01～無音エラー-CH16

外部音声入力の無音検出の状態を、エラー無し、エラー、検出オフ、対象外から表示します。

外部音声入力の無音検出がオンの時は、エラー無しあるいは、エラーを表示します。オフの時は、検出オフを表示します。MUX の機種により、仕様以外の Ch は、対象外を表示します。

9 - 4 - 2. 無音検出設定

無音検出設定 [-]

18項目

☐ 無音検出 レベル	-80 ⇅	☐ 無音検出 秒	1 ⇅	☐ 無音検出 CH01	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH02	オフ ⇅
☐ 無音検出 CH03	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH04	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH05	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH06	オフ ⇅
☐ 無音検出 CH07	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH08	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH09	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH10	オフ ⇅
☐ 無音検出 CH11	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH12	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH13	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH14	オフ ⇅
☐ 無音検出 CH15	オフ ⇅	☐ 無音検出 CH16	オフ ⇅				

9 - 4 - 2 - 1. 無音検出レベル

無音と判定するレベル（しきい値）を設定します。-80dBFS、-75dBFS、-70dBFS から選択します。

9 - 4 - 2 - 2. 無音検出 秒

無音と判定するまでの時間（秒）を設定します。1 秒、3 秒、5 秒、10 秒、20 秒、30 秒から選択します。

9 - 4 - 2 - 3. 無音検出 CH01～無音検出 CH16

外部音声入力の無音検出を行う場合、Ch ごとにオンします。無音検出しない場合は、オフにします。

9-4-3. 無音アラーム・トラップ設定

無音アラーム・トラップ設定 [-]
 32項目

☐ アラーム@無音検出 CH01	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH02	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH03	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH04	無効 ⇅
☐ アラーム@無音検出 CH05	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH06	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH07	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH08	無効 ⇅
☐ アラーム@無音検出 CH09	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH10	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH11	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH12	無効 ⇅
☐ アラーム@無音検出 CH13	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH14	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH15	無効 ⇅	☐ アラーム@無音検出 CH16	無効 ⇅
☐ トラップ@無音検出 CH01	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH02	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH03	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH04	無効 ⇅
☐ トラップ@無音検出 CH05	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH06	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH07	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH08	無効 ⇅
☐ トラップ@無音検出 CH09	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH10	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH11	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH12	無効 ⇅
☐ トラップ@無音検出 CH13	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH14	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH15	無効 ⇅	☐ トラップ@無音検出 CH16	無効 ⇅

9-4-3-1. アラーム@無音検出 CH1～アラーム@無音検出 CH16

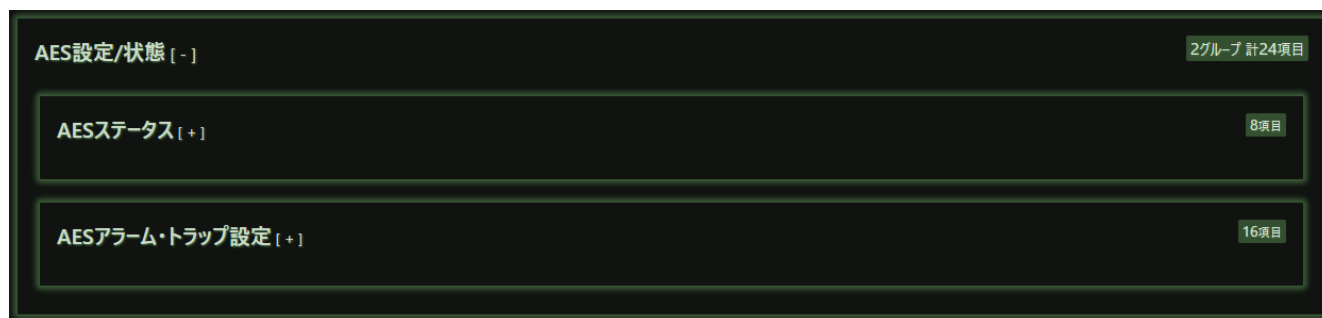
外部音声入力の無音検出時に、アラームを発報する（有効）か、しない（無効）かを、Ch ごとに設定します。

9-4-3-2. トラップ@無音検出 CH1～トラップ@無音検出 CH16

外部音声入力の無音検出時に、トラップを発報する（有効）か、しない（無効）かを、Ch ごとに設定します。

9 - 5. AES 設定/状態

AES のエラー検出のオン/オフや、アラーム、トラップの有効/無効の設定と、AES エラーの状態を表示します。



9 - 5 - 1. AES ステータス



Item	Status
AES1 エラー	検出オフ
AES2 エラー	検出オフ
AES3 エラー	検出オフ
AES4 エラー	検出オフ
AES5 エラー	対象外
AES6 エラー	対象外
AES7 エラー	対象外
AES8 エラー	対象外

9 - 5 - 1 - 1. AES1 エラー～AES8 エラー

AES エラーの状態を、エラー無し、エラー、検出オフ、対象外から表示します。

アラーム@AES1 エラー～アラーム@AES8 エラーが有効の時は、エラー無しあるいは、エラーを表示します。オフの時は、検出オフを表示します。MUX の機種により、仕様以外の Ch は、対象外を表示します。

9 - 5 - 2. AES アラーム・トラップ設定



Item	Setting
アラーム@AES1 エラ	無効
アラーム@AES2 エラ	無効
アラーム@AES3 エラ	無効
アラーム@AES4 エラ	無効
アラーム@AES5 エラ	無効
アラーム@AES6 エラ	無効
アラーム@AES7 エラ	無効
アラーム@AES8 エラ	無効
トラップ@AES1 エラ	無効
トラップ@AES2 エラ	無効
トラップ@AES3 エラ	無効
トラップ@AES4 エラ	無効
トラップ@AES5 エラ	無効
トラップ@AES6 エラ	無効
トラップ@AES7 エラ	無効
トラップ@AES8 エラ	無効

9 - 5 - 2 - 1. アラーム@AES1 エラー～アラーム@AES8 エラー

AES エラー検出時に、アラームを発報する（有効）か、しない（無効）かを、設定します。

9 - 5 - 2 - 2. トラップ@AES1 エラー～トラップ@AES8 エラー

AES エラー検出時に、トラップを発報する（有効）か、しない（無効）かを、設定します。

9 - 6. 再起動設定

コントローラの再起動を WEB から行うことができます。再起動を行うことにより、SD カードの設定を再読み込みします。



9 - 6 - 1. 再起動を許可

再起動の許可をするか、しないかをいいえ、はいで設定します。

9 - 6 - 2. コントローラの再起動

再起動の許可がはいの状態、再起動をクリックすることによりコントローラが再起動されます。

9 - 7. ログ設定

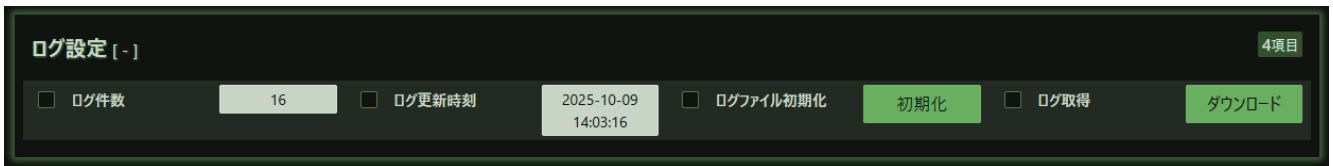
ログの初期化、ログのダウンロードを行うことができます。動作中に SD カードを抜くとロギング動作は停止します。再度 SD カードを挿入した後は、コントローラを再起動してください。ログの時刻は C5001/C5002 フレームのコントローラの時刻情報です。また、ログに記録する内容は以下の通りです。

1) ステータス

- ・SDI 入力のアンロックを含むフォーマットと変化時刻
- ・リファレンス入力のアンロックを含むフォーマットと変化時刻
- ・LTC 入力ロック/アンロックと変化時刻

2) 各種設定

全項目の設定値と変化時刻



9 - 7 - 1. ログ件数

現在のログ件数を表示します。最新のログが最大 10000 件保存されます。

9 - 7 - 2. ログ更新時刻

ログの最終更新時刻を表示します。

9 - 7 - 3. ログファイル初期化

初期化ボタンをクリックすることにより、ログを初期化します。

9 - 7 - 4. ログ取得

ダウンロードボタンをクリックすることにより、WEB を開いている PC にログをダウンロードします。

ダウンロードしたログの例を以下に示します。

idx	time	,slt	mode	,OID	, type	, val	Status Description
6	2023-06-20 11:41:54	13	System	Logging Start			
7	2023-06-20 11:41:54	13	Status	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.69.30.100	INT	13	SDI 1080I59
8	2023-06-20 11:41:54	13	Status	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.69.30.102	INT	2	REF 525I59
9	2023-06-20 11:42:35	13	Set	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.69.20.280	INT	1	

9 - 8. 製品情報

製品情報には各種モジュールの製品情報が表示されます。



製品情報 [-] 8項目

☐ 製品ID	69	☐ 製品概要	MUX5202-4D : 2 slot Digital Audio (4 AES/EBU) Multiplexer Module	☐ Version (Firmware)	1.8.5.0	☐ Version (Hardware)	1.2.2.0
☐ 占有スロット数	2	☐ 別名	MUX5202-4D	☐ シリアル番号	8578-02-28	☐ スーパーオプション	有効

9 - 8 - 1. 製品 ID

モジュールの ID 番号です。MUX5202-4D は 69、MUX5202-8D は 70、MUX5202-8A は 71 です。

9 - 8 - 2. 製品概要

モジュールの機能概要です。

9 - 8 - 3. Version (Firmware), Version (Hardware)

MUX5202-4D/8D/8A に搭載されている CPU の Firmware バージョンと、FPGA の Hardware バージョンを表示します。

9 - 8 - 4. 占有スロット数

占有するスロット数を表示します。MUX5202-4D/8D/8A は 2 スロットです。

9 - 8 - 5. 別名

別名を設定することができます。ユニークな名称を設定し、SNMP で名称確認することができます。

9 - 8 - 6. シリアル番号

モジュールのシリアル番号です。工場出荷時に設定します。

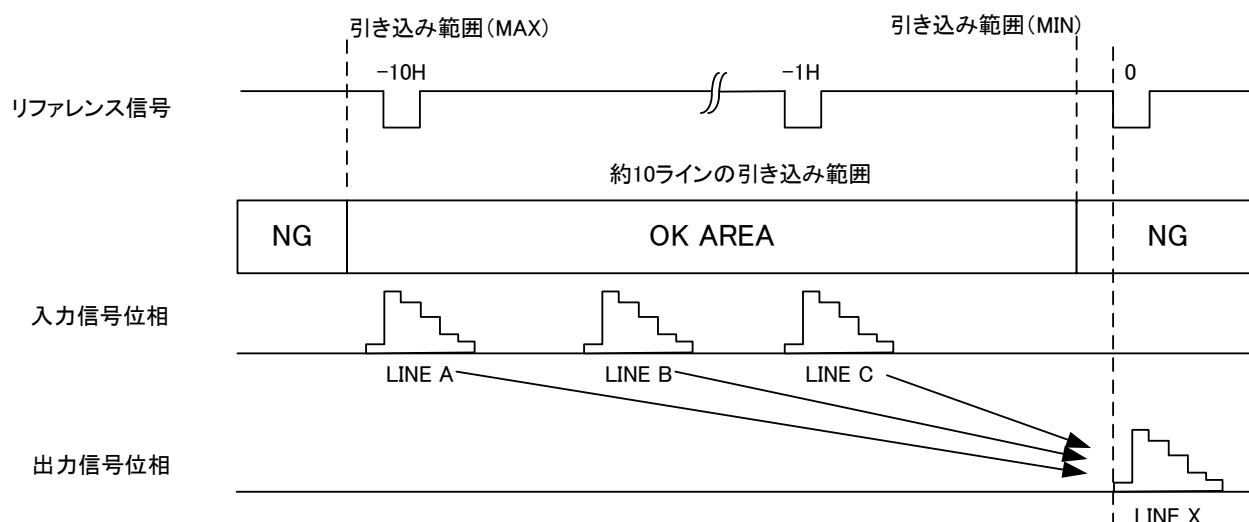
9 - 8 - 7. スーパーオプション

オプションのスーパーインポーズ機能が有効か、無効かを表示します。

10. 各種タイミングについて

10-1. AVDLモード引き込み範囲と入出力遅延

出力タイミングを基準としたときの入力信号の引き込み範囲は約 10 ラインの引き込み範囲を有しています。出力タイミングに対して約 10 ラインの下図の OK エリアの範囲で入力された信号は、出力タイミングで正しく出力され、NG エリアで入力された信号は、出力タイミングでは数ライン落ちた映像が出力されます。入力位相が OK エリアに入らないときは、出力位相を調整し、必ず OK エリアに入るようにしてください。



各フォーマットごとの引き込み範囲を以下に示します。

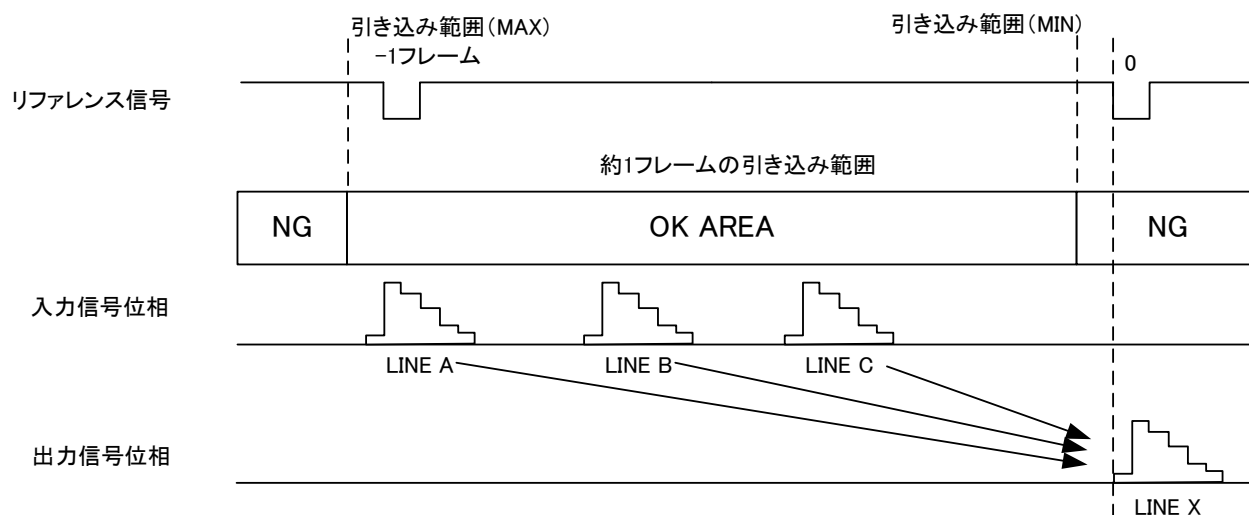
入力フォーマット	引き込み範囲 (MIN)		引き込み範囲 (MAX)	
525i59	-340pix	-12.704us	-50pix, -10H	-637.518us
625i59	-350pix	-13.148us	-50pix, -10H	-642.000us
720p60	-450pix	-5.980us	-70pix, -10H	-223.084us
720p59	-440pix	-5.999us	-60pix, -10H	-223.321us
720p50	-770pix	-10.424us	-60pix, -10H	-267.529us
720p30	-2080pix	-28.202us	-50pix, -10H	-445.293us
720p29	-2089pix	-28.163us	-50pix, -10H	-445.684us
720p25	-2740pix	-37.024us	-60pix, -10H	-534.128us
720p24	-2925pix	-39.300us	-70pix, -10H	-556.417us
720p23	-2925pix	-39.366us	-70pix, -10H	-556.987us
1080i60	-350pix	-4.768us	-60pix, -10H	-297.158us
1080i59	-350pix	-4.759us	-60pix, -10H	-297.428us
1080i50	-790pix	-10.640us	-60pix, -10H	-356.364us
1080p30	-360pix	-4.727us	-70pix, -10H	-297.118us
1080p29	-350pix	-4.745us	-60pix, -10H	-297.442us
1080p25	-790pix	-10.680us	-60pix, -10H	-356.391us
1080p24	-910pix	-12.162us	-70pix, -10H	-371.219us
1080p23	-910pix	-12.174us	-70pix, -10H	-371.219us
1080psf24	-910pix	-12.148us	-70pix, -10H	-371.205us
1080psf23	-910pix	-12.187us	-70pix, -10H	-371.604us

入力フォーマット	引き込み範囲 (MIN)		引き込み範囲 (MAX)	
1080p60A	-340pix	-2.364us	-50pix, -10H	-148.559us
1080p59A	-340pix	-2.332us	-50pix, -10H	-148.681us
1080p50A	-790pix	-5.347us	-60pix, -10H	-178.209us
1080p60B	-660pix	-4.525us	-80pix, -20H	-296.916us
1080p59B	-660pix	-4.496us	-80pix, -20H	-297.179us
1080p50B	-1560pix	-10.505us	-100pix, -20H	-356.229us

AVDLモードでの入出力遅延は、引き込み範囲と同じ値となります。入力フォーマットが1080i59の場合、入出力遅延は最小4.759us、最大297.428usとなります。

10-2. フレームシンクロナイズモード及びAAMモード入出力遅延

フレームシンクロナイズモードでは、非同期信号も最大約1フレームの遅延で出力します。



各フォーマットごとの入出力遅延を以下に示します。

入力フォーマット	入出力遅延 (MIN)	入出力遅延 (MAX)
525i59, 625i50	3H	1frame + 2H
720p*	3H	1frame + 2H
1080*(HD)	4H	1frame + 3H
1080p60A~1080p50A	4H	1frame + 3H
1080p60B~1080p50B	8H	2frame + 6H

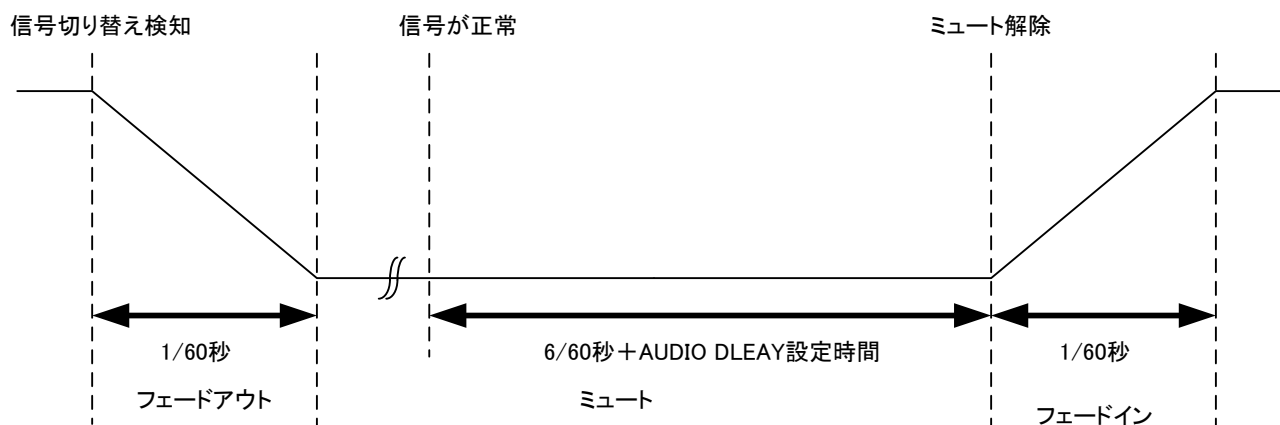
10-3. バイパス・モード入出力遅延

バイパス・モードでは、入力された SDI に同期し、最小遅延で出力します。各フォーマットごとの入出力遅延を以下に示します。

入力フォーマット	入出力遅延(us)	入力フォーマット	入出力遅延(us)
525i59	14.815	625i50	14.815
720p60	11.475	720p59	11.459
720p50	11.502	720p30	11.475
720p29	11.473	720p25	11.475
720p24	11.461	720p23	11.473
1080i60	5.428	1080i59	5.420
1080i50	11.569	1080p30	5.428
1080p29	5.447	1080p25	11.475
1080p24	13.481	1080p23	13.508
1080psf24	13.481	1080psf23	13.508
1080p60A	2.707	1080p59A	2.743
1080p50A	5.825	1080p60B	5.407
1080p59B	5.406	1080p50B	11.515

10-4. AAM モードでの音声ミュート時間

AAM（音声自動ミュート）モードでは、入力信号の切り替えを検知すると、1/60 秒間（約 1 フィールド）でフェードアウトし、信号が正常になってから 6/60 秒（約 3 フレーム）間と AUDIO DELAY で設定した時間ミュート処理を行い、1/60 秒間でフェードインし、通常状態に戻ります。



フォーマットによらず一定時間ミュート処理を行います。

1 1 . コネクター ピンサイン表

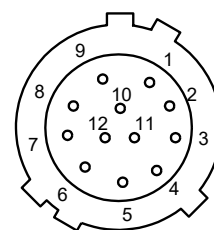
REMOTE ヒロセ電機 HR10A-10R-12S

1	GND	5	GPI4	9	GPO2
2	GPI1	6	+12V OUT	10	GPO3
3	GPI2	7	GPI5	11	GPO4
4	GPI3	8	GPO1	12	GPO5

GPI1～GPI5 メーク接点入力(+3.3Vロジック回路受け)

GPO1～GPO5 オープンコレクター出力(24V/30mA MAX)

+12V OUT +12V(100mA MAX)



ANALOG IN Dsub25ピン(メス) 嵌合台 : インチネジ

1	AUDIO_CH8_H	10	AUDIO_CH2_H	18	AUDIO_CH5_H
2	AUDIO_CH8_S	11	AUDIO_CH2_S	19	AUDIO_CH5_S
3	AUDIO_CH7_C	12	AUDIO_CH1_C	20	AUDIO_CH4_C
4	AUDIO_CH6_H	13	N.C.	21	AUDIO_CH3_H
5	AUDIO_CH6_S	14	AUDIO_CH8_C	22	AUDIO_CH3_S
6	AUDIO_CH5_C	15	AUDIO_CH7_H	23	AUDIO_CH2_C
7	AUDIO_CH4_H	16	AUDIO_CH7_S	24	AUDIO_CH1_H
8	AUDIO_CH4_S	17	AUDIO_CH6_C	25	AUDIO_CH1_S
9	AUDIO_CH3_C				

AES/EBU IN Dsub15ピン(メス) 嵌合台 : インチネジ

1	AES IN1	6	AES IN6	11	GND
2	AES IN2	7	AES IN7	12	GND
3	AES IN3	8	AES IN8	13	GND
4	AES IN4	9	GND	14	GND
5	AES IN5	10	GND	15	GND

1 2 . 定格および電気的特性

SDI 入力	対応フォーマット(映像)	3G-SDI 1080/ 60p,59.94p,50p (レベル A/B) HD-SDI 1080/ 60i,59.94i,50i,30p,29.97p,25p,24p, 23.98p,24psf,23.98psf 720/ 60p,59.94p,50p,30p,29.97p,25p, 24p,23.98p SD-SDI 525/59i, 625/50i
	対応フォーマット(音声)	48kHz sampling 20bit,24bit 同期音声のみ
	コネクター	BNCx1
	入力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
SDI 出力	対応フォーマット(映像)	SDI 入力と同じ
	対応フォーマット(音声)	48kHz sampling SD 20bit,3G/HD 24bit
	コネクター	BNCx2
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
リファレンス入力	コネクター	BNCx1
	入力信号、インピーダンス	アナログブラックバースト/3 値シンク 75Ω
AES/EBU 入力 MUX5202-4D, MUX5202-8D	対応フォーマット	32kHz~96kHz sampling 16bit~24bit
	入力レベル、インピーダンス	1.0Vp-p 75Ω
	コネクター	MUX5202-4D BNCx4 MUX5202-8D Dsub15 ピン(メス) 嵌合台：インチネジ
ANALOG AUDIO 入力 MUX5202-8A	基準入力レベル	0/+4dBm 600Ω平衡
	最大入力レベル	+24dBm
	コネクター	Dsub25 ピン(メス) 嵌合台：インチネジ
AVDL モード引き込み 範囲	SD-SDI	MIN 約-13us、MAX 約-637us
	HD-SDI	MIN 約-39us、MAX 約-223us
	3G-SDI レベル A	MIN 約-5us、MAX 約-148us
	3G-SDI レベル B	MIN 約-10us、MAX 約-296us
フレームシンクロナイズ・モード及びAAMモード引き込み範囲	引き込み範囲に制限なし	
AVDL モード入出力 遅延	SD-SDI	MIN 約 12us、MAX 約 642us
	HD-SDI	MIN 約 4.7us、MAX 約 556us
	3G-SDI レベル A	MIN 約 2.3us、MAX 約 178us
	3G-SDI レベル B	MIN 約 4.5us、MAX 約 356us

フレームシンクロナイズ・モード及びAAMモード入出力遅延	SD-SDI	MIN 約 3H、MAX 約 1 フレーム+2H
	HD-SDI(720p)	MIN 約 3H、MAX 約 1 フレーム+2H
	HD-SDI(1080)	MIN 約 4H、MAX 約 1 フレーム+3H
	3G-SDI レベル A	MIN 約 4H、MAX 約 1 フレーム+3H
	3G-SDI レベル B	MIN 約 8H、MAX 約 2 フレーム+6H
バイパス・モード入出力遅延	SD-SDI	MIN 約 14.8us
	HD-SDI(720p)	MIN 約 11.5us
	HD-SDI(1080)	MIN 約 5.4~13.5us
	3G-SDI レベル A	MIN 約 2.7us~5.8us
	3G-SDI レベル B	MIN 約 5.4us~11.5us
音声遅延	0ms~2000ms、1ms 単位で設定可能(全モード)	
AAM モードでの音声ミュート時間	8/60 秒+AUDIO DELAY 設定時間(フェード時間含む)	
リモート入出力	コネクター	小型丸形コネクター12ピン x1
占有スロット数	2 スロット	
動作環境	0℃ ~ 40℃ 20% ~ 85% (結露無きこと)	
電源	DC 12V	
消費電力	MUX5202-4D	9.5W
	MUX5202-8D	9.5W
	MUX5202-8A	14W
外形寸法	398.5 x 88 mm	
質量	MUX5202-4D	250g
	MUX5202-8D	250g
	MUX5202-8A	300g
オプション	スーパーインポーズ機能	

13. お問い合わせ

株式会社 コスミックエンジニアリング

Address : 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL: 042-586-2933 (代表)

042-586-2650 (SI 部)

FAX : 042-584-0314

URL: <https://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail: c1000@cosmic-eng.co.jp